

2022 年度
市民講座報告書

大阪産業大学

2022年度 市民講座報告書

目 次

1. 概要

- (1) 2022年度市民講座 講座内容 3
- (2) 2022年度市民講座 参加状況 5

2. アンケート結果

[スポーツ健康学部] <東京2020年オリンピックその後>

- (1) 水球にとってのスポーツゴールデンイヤーズ
～オリンピック・パラリンピックに続け～ 齋藤好史 教授 . . . 7
- (2) 2020東京オリンピックを振り返る
～柔道男子・女子の活躍の裏側～ 内村直也 准教授 . . . 9
- (3) 2020Tokyo 経由 2022Qatar へのサッカー日本代表の軌跡 佐藤慶明 准教授 . . . 11

[デザイン工学部] <未来を描くーデザイン工学の最前線ー>

- (1) 後継者よ、匠の技を継承せよ！
ー情報システムがかなえる新しい技術継承のかたちー 高井由佳 講師 . . . 13
- (2) 歴史を大切にしまちづくりと持続可能な建築 松本裕 准教授 . . . 15
- (3) 「第一次大戦の化学」世界史を通じて化学を学ぶ 堀越亮 准教授 . . . 17

[国際学部] <東西の伝統的世界観について>

- (1) 東洋の伝統的世界観について 金崎茂樹 教授 . . . 19
- (2) 西洋の伝統的世界観について 金崎茂樹 教授 . . . 22

[経営学部] <高齢化社会の働き方：働くことと幸せを架橋する！>

- (1) 働く高齢者が直面する健康問題 土屋佑介 准教授 . . . 25
- (2) 逆境を乗り越える心理としての楽観主義 矢寺顕行 教授 . . . 27

[経済学部] <観光経済から考える地域の活性化>

- (1) フードツーリズムとは何か：大阪産（もん）による地域価値創造 小川雅司 教授 . . . 30
- (2) まちづくりはひとづくり：
モルックによるアクターズネットワークの構築 小川雅司 教授 . . . 33

[工学部] <未来の都市について考える>

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| (1) なぜ洪水被害は発生するのか治水の方法から考える | 玉井昌宏 教授・・・35 |
| (2) 健康リスクを考えるー福島原発事故とコロナウイルスー | 藤長愛一郎 教授・・・37 |
| (3) プラスチック汚染の実際とこれからを考える | 谷口省吾 講師・・・39 |

[全学教育機構]

- | | |
|--------------|--------------|
| (1) お星さまと私たち | 遠藤友樹 教授・・・42 |
|--------------|--------------|

大阪産業大学市民講座開講

スポーツ健康学部 東京2020年
オリンピックその後

我が国の史上最多のメダル数を獲得した東京2020オリンピックも終わり、競技スポーツ界では次に向けて動き出しています。今回は、水球、柔道、サッカーを取り上げてお話をします。

デザイン工学部 未来を描く
—デザイン工学の最前線—

伝統、歴史、構造といったキーワードから、未来を志向するデザイン工学の研究を分かりやすく紹介します。

国際学部 東西の伝統的世界観について

東西の世界観をいくつか紹介するとともに、それが時には現在の生活や文化、あるいは私たちの考え方に影響を与えているかを感じていただければと思います。

経営学部 高齢化社会の働き方：
働くことと幸せを架橋する！

働く高齢者が直面する問題について、近年の研究動向を踏まえながら、高齢者の就業意欲と健康問題とその対策、そして、ワーク・キャリアにおけるメンタルヘルスについて考えていきます。

経済学部 観光経済から考える
地域の活性化

豊かな生活を営むためには、私たちの住む地域の経済を「元気」にすることが不可欠です。活性化のツールとして注目されている「食」と「スポーツ」について取りあげ、観光経済の観点から、地域経済活性化やまちづくりについて、分かりやすく解説します。

工学部 未来の都市について考える

大規模な洪水や新たな環境汚染と健康リスクについての現実と未来の都市に必要なこれからの考えます。

日程 5月7日~6月25日 毎週土曜日 全16回

時間 〈第1回目〉9:45~10:45 〈第2回目〉11:15~12:15

会場 大阪産業大学 本館3階 0302教室

対象 どなたでも受講していただけます

受講料 無料

主催 大阪産業大学

後援 大東市、大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからのご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。
お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。

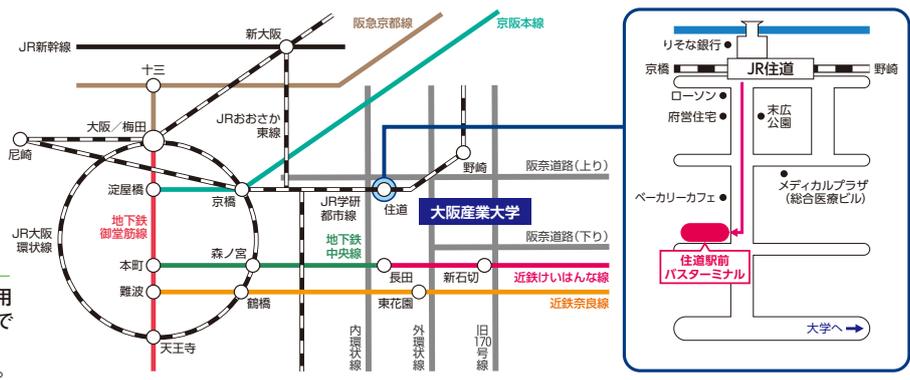
シャトルバス時刻表QRコード

QRコードの読み込みが上手いかない場合は、大学ホームページ「交通アクセス」からご確認ください。

<https://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで約15分。住道は快速電車停車。
JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。



2022年度 市民講座 日程予定

1講座:60分 合計16講座

日程・時間	講師	テーマ	テーマ概要
5月7日 9:45~10:45	スポーツ健康学部 齋藤好史 教授 [スポーツ健康学科]	1 水球にとってのスポーツゴールデンイヤーズ ~オリンピック・パラリンピックに続け~	スポーツゴールデンイヤーズの一連イベントはワールドカップラグビー2019からスタートし、コロナ禍ですべて1年順送りとなりました。2020東京オリンピック・パラリンピックに鑑み、水球界にとって絶好の機会が、それが2022福岡世界選手権(5/13~5/29)だ。水上の格闘技「水球」の見方、醍醐味を解説します。男子、女子の世界の強豪16か国が出場する頂上決戦、日本代表、世界プレーヤー、プレイングの魅力を語りつくす。
5月7日 11:15~12:15	スポーツ健康学部 内村直也 准教授 [スポーツ健康学科]	2 2020東京オリンピックを振り返る ~柔道男子・女子の活躍の裏側~	2020東京オリンピックにおいて、柔道は男子・女子共に活躍し、史上最多の9つの金メダルを獲得した。その活躍の裏には代表選手の地力があったことはもちろんのこと、男女の監督・コーチの育成方針や情報・科学スタッフ、トレーナー等のサポートがあったからである。東京オリンピックを振り返りながら、選手の活躍の裏側を語る。
5月14日 9:45~10:45	スポーツ健康学部 佐藤慶明 准教授 [スポーツ健康学科]	3 2020Tokyo 経由 2022Qatar へのサッカー日本代表の軌跡	2022カタールW杯を半年後に控え、東京五輪を経て日本代表はいかに進化してきたのか...について解説します。
5月14日 11:15~12:15	デザイン工学部 高井由佳 講師 [情報システム学科]	4 後継者よ、匠の技を継承せよ! -情報システムがかなえる新しい技術継承のかたち-	少子高齢化の時代を迎え、様々な分野で技術継承の手法が模索されています。伝統産業とものづくり中小企業を現場とし、情報システムを用いた技術継承の取り組みを紹介いたします。
5月21日 9:45~10:45	デザイン工学部 松本裕 准教授 [建築・環境デザイン学科]	5 歴史を大切にしまちづくりと 持続可能な建築	歴史的なまちが魅力的なのは、そこにかつての人々の暮らしの痕跡があり、それが今日に、そして未来へとつながっていることを実感できるからだと思います。永く使い続け愛着を持つことが出来るようなまちや建築のありかたについて、都市リノベーションという観点から、国内外の事例を紹介しながら一緒に考えたいと思います。
5月21日 11:15~12:15	デザイン工学部 堀越亮 准教授 [環境理工学科]	6 「第一次大戦の化学」 世界史を通じて化学を学ぶ	これまで、講師は学生たちを化学学習にさそふ魅力ある講義をデザインしてきた。化学は他の分野、特に世界史を通じて学ぶと断然面白くなる。今回は第一次大戦にまつわる化学をみなさんに解説する。講義中、みなさんは「興味深げえ」を連呼することだろう。キーワード:毒瓦斯・防毒面・爆薬・おまる・塹壕足・捕鯨
5月28日 9:45~10:45	国際学部 金嶋茂樹 教授 [国際学科]	7 東洋の伝統的世界観について	ヨーロッパやアジアでは、人間存在と天体や方角、時間などとのつながりを求めて、さまざまな世界観や体系系が生まれました。この講座では東洋や日本における仏教的な世界観、五行思想、十干十二支の考え方を簡単に紹介していき、それらが私たちの生活にどのように関わっているかを見てみたいと思います。
5月28日 11:15~12:15	国際学部 金嶋茂樹 教授 [国際学科]	8 西洋の伝統的世界観について	西洋編では、キリスト教の考え方や占星術など人間との関わりを瞥見します。そのような考え方を参照しながらいくつかの文学や絵画なども読み解いていく予定です。そうした作業を通じて、東洋との共通点や相違点などについて触れていきます(東洋編に引き続きますがそちらに参加しなくても大丈夫です)。
6月4日 9:45~10:45	経営学部 土屋佑介 准教授 [経営学科]	9 働く高齢者が直面する健康問題	高齢者が直面する健康問題と企業の対策について、次の3つの問題を取り上げます。①なぜ、日本の高齢者の就業意欲は国際的に高いのか?②定年退職を経験すると健康にどのような影響が出るのか?③高齢者の失業に際して、どのような支援が必要なのか?これらの問題について、近年の研究に基づいて必要な対策を考えます。
6月4日 11:15~12:15	経営学部 矢寺顕行 教授 [経営学科]	10 逆境を乗り越える心理としての 楽観主義	たとえ金銭的な備えがあったとしても、これまでずっと取り組んできた仕事を辞めることによって心理的なストレスを抱えてしまうことはあり得ます。仕事を失うことという、ワーク・キャリア、あるいは人生の節目をうまく乗り越えるための心構えとして、ポジティブ心理学の観点から「楽観主義」について紹介します。
6月11日 9:45~10:45	経済学部 小川雅司 教授 [国際経済学科]	11 フードツーリズムとは何か: 大阪産(もん)による地域価値創造	大阪万博の開催を控え、大阪の魅力とは何か、という議論がなされているが、その1つは「食」である。大阪と言えば、粉もののイメージが強いが、大阪には多様な「食」が存在する。大阪の豊かな食(大阪産「もん」)を紹介しながら、フードツーリズム(食による観光)の様々な事例をもとに、地域の価値創造について講義する。
6月11日 11:15~12:15	経済学部 小川雅司 教授 [国際経済学科]	12 まちづくりはひとつづくり:モルックに よるアクターズネットワークの構築	まちづくりにおいて、最も重要な資源は「人材」である。まちづくりをドラマに例えると、関わるすべての人材は「アクター」(役者)であって、協力しなければ、良い作品に仕上がらない。アクターズネットワークの考えかたを紹介するとともに、フィンランドの投擲競技「モルック」を用いた「仲間づくり」の事例を紹介する。
6月18日 9:45~10:45	工学部 玉井昌宏 教授 [都市創造工学科]	13 なぜ洪水被害は発生するのか 治水の方法から考える	地球温暖化の影響もあって、最近、我が国でも洪水被害が頻発しています。これだけ治水事業を実施しているにも拘らず、なぜ甚大な被害が発生するのでしょうか?本講義では、治水計画はどのように策定されるのか?ダム治水効果とはどのようなものか?等を理解することにより、治水方法の面から洪水被害が発生する要因を考えます。
6月18日 11:15~12:15	工学部 藤長愛一郎 教授 [都市創造工学科]	14 健康リスクを考える -福島原発事故とコロナウイルス-	まず、ご自分の新型コロナの感染確率を、スマホなどを使って計算して頂きます。そして、日頃の予防がどれ位、効果があるのかを見て頂きます。その上で、健康リスクとは何かを、福島県での原発事故を例に見ていきます。
6月25日 9:45~10:45	工学部 谷口省吾 講師 [都市創造工学科]	15 プラスチック汚染の実際と これからを考える	プラスチックによる水環境の汚染が明らかとなり、プラスチックの使用量の低減は人類の課題とも言える大きな環境問題となっています。プラスチック問題の実際について市街地の河川での調査結果を報告します。また、「生分解性プラスチック」などプラスチック問題への対応などこれから考えます。
6月25日 11:15~12:15	全学教育機構 遠藤友樹 教授 [高等教育センター]	16 お星さまと私たち	私たちの体は様々な物質から出来ています。ではその物質は元々はどこにあったのでしょうか。更に言えば、どの様にして出来たのでしょうか。「地球」も1つの答えですが、物理学に基づいて詳しく調べると、地球を超えたもっと壮大な宇宙との関わりが見えてきます。普段とは少し変わった視点で夜空を眺めてみましょう。

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ(https://www.osaka-sandai.ac.jp/cms/society_le)からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承ください。



お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学 産業研究所事務局「市民講座」係
TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551
E-mail:shi-kouza@cnt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。



2022年度
市民講座

受講申込書 FAX:072-875-6551

送信時の表裏の間違ひが多くなっております。送信面のご確認をお願いいたします。



受講を希望される講座名の番号欄に☑(チェック)をお願いいたします。

フリガナ	受講者ID(郵送物宛名に記載しております)	TEL
氏名	(男・女)	
住所 [都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください]		FAX
〒		

2022年度 市民講座 参加状況

申込合計	1265人
参加合計	799人

(1) スポーツ健康学部 「東京2020年オリンピックその後」

日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
1 5/7 第1回目	水球にとってのスポーツゴールデンイヤーズ ～オリンピック・パラリンピックに続け～ スポーツ健康学科 教授・齋藤好史	50	32	64.0%	本館3階 0302教室	晴れ 27/16
2 5/7 第2回目	2020東京オリンピックを振り返る ～柔道男子・女子の活躍の裏側～ スポーツ健康学科 准教授・内村直也	53	32	60.4%	本館3階 0302教室	晴れ 27/16
3 5/14 第1回目	2020Tokyo 経由 2022Qatarへのサッカー日本代 表の軌跡 スポーツ健康学科 准教授・佐藤慶明	47	32	68.1%	本館3階 0302教室	晴れ 23/15
学部合計		150	96	64.2%		

(2) デザイン工学部 「未来を描くーデザイン工学の最前線ー」

日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
1 5/14 第2回目	後継者よ、匠の技を継承せよ！ ー情報システムがかなえる新しい技能継承のかたちー 情報システム学科 講師・高井由佳	57	38	66.7%	本館3階 0302教室	晴れ 23/15
2 5/21 第1回目	歴史を大切にしまちづくりと持続可能な建築 建築・環境デザイン学科 准教授・松本裕	72	56	77.8%	本館3階 0302教室	曇り 23/17
3 5/21 第2回目	「第一次大戦の化学」 世界史を通じて化学を学 ぶ 環境理工学科 准教授・堀越亮	77	49	63.6%	本館3階 0302教室	曇り 23/17
学部合計		206	143	69.4%		

(3) 国際学部 「東西の伝統的世界観について」

日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
1 5/28 第1回目	東洋の伝統的世界観について 国際学科 教授・金崎茂樹	100	75	75.0%	本館3階 0302教室	晴れ 27/18
2 5/28 第2回目	西洋の伝統的世界観について 国際学科 教授・金崎茂樹	98	73	74.5%	本館3階 0302教室	晴れ 27/18
学部合計		198	148	74.7%		

(4)経営学部 「高齢化社会の働き方：働くことと幸せを架橋する！」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
1	6/4 第1回目	働く高齢者が直面する健康問題 経営学科 准教授・土屋佑介	87	51	58.6%	本館3階 0302教室	晴れ 29/17
2	6/4 第2回目	逆境を乗り越える心理としての楽観主義 経営学科 教授・矢寺顕行	100	62	62.0%	本館3階 0302教室	晴れ 29/17
学部合計			187	113	60.3%		

(5)経済学部 「観光経済から考える地域の活性化」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
1	6/11 第1回目	フードツーリズムとは何か： 大阪産（もん）による地域価値創造 国際経済学科 教授・小川雅司	86	51	59.3%	本館3階 0302教室	曇り 24/20
2	6/11 第2回目	まちづくりはひとづくり：モルックに よるアクターズネットワークの構築 国際経済学科 教授・小川雅司	75	49	65.3%	本館3階 0302教室	曇り 24/20
学部合計			161	100	62.3%		

(6)工学部 「未来の都市について考える」

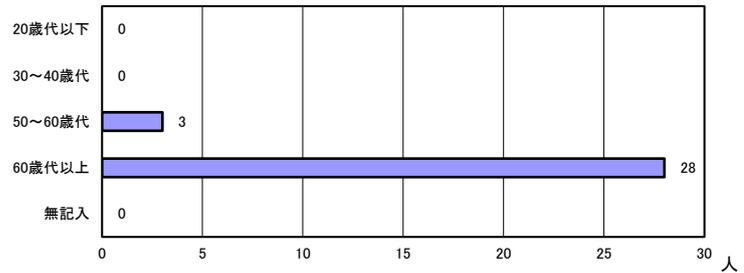
	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
1	6/18 第1回目	なぜ洪水被害は発生するのか 治水の方法から考える 都市創造工学科 教授・玉井昌宏	88	46	52.3%	本館3階 0302教室	曇り 28/22
2	6/18 第2回目	健康リスクを考える -福島原発事故の影響- 都市創造工学科 教授・藤長愛一郎	89	44	49.4%	本館3階 0302教室	曇り 28/22
3	6/25 第1回目	プラスチック汚染の実際とこれからを考える 都市創造工学科 講師・谷口省吾	97	55	56.7%	本館3階 0302教室	晴れ 32/25
学部合計			274	145	52.8%		

(7)全学教育機構 「お星さまと私たち」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
1	6/25 第2回目	お星さまと私たち 高等教育センター 教授・遠藤友樹	89	54	60.7%	本館3階 0302教室	晴れ 32/25
機構合計			89	54	60.7%		

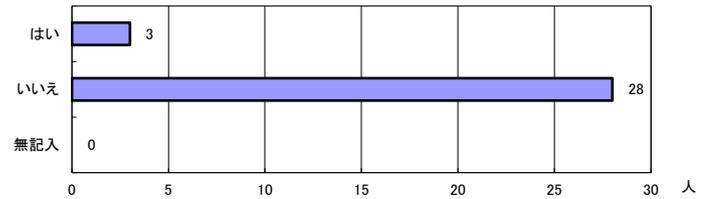
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	0名	0%
50～60歳代	3名	10%
60歳代以上	28名	90%
無記入	0名	0%



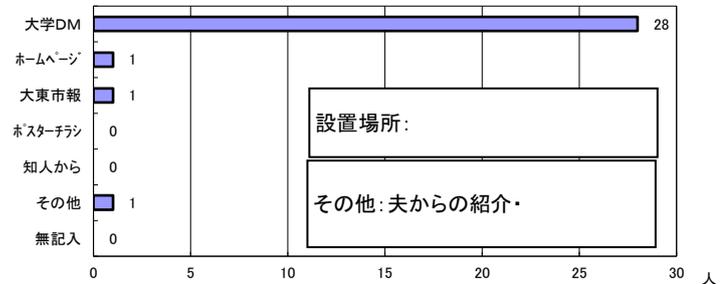
Q 2. 今回初めて？

はい	3名	10%
いいえ	28名	90%
無記入	0名	0%



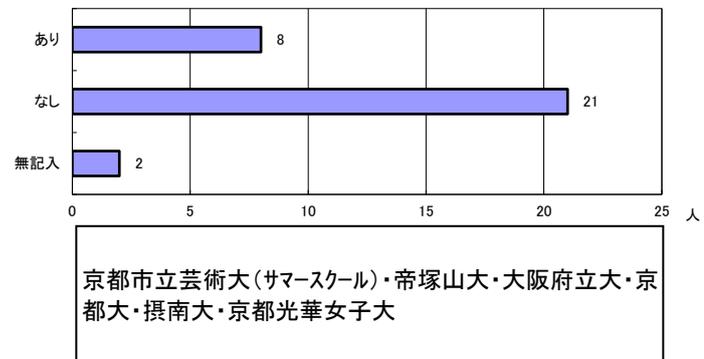
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	28名	90%
ホームページ	1名	3%
だいたう市報	1名	3%
ポスターチラシ	0名	0%
知人から	0名	0%
その他	1名	3%
無記入	0名	0%



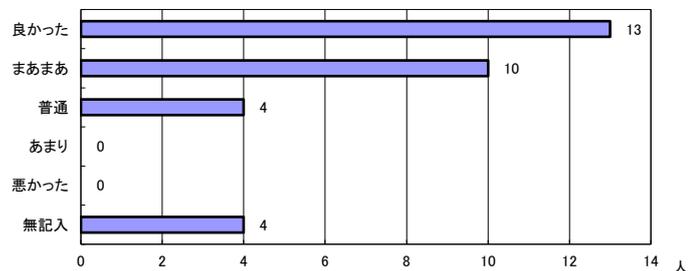
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	8名	26%
なし	21名	68%
無記入	2名	6%



Q 5. 講座の感想

良かった	13名	42%
まあまあ	10名	32%
普通	4名	13%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	4名	13%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

水球をほとんど知らなかった。

普段水球は親しみがないので今日の講義で興味深く聞かせて頂きました。

水球について初めてのことで大変勉強になりました。これからの大会などで興味深く観戦を楽しみにしています。

水球のことを良く知らなかったので、少しわかり試合の放送があれば見てみたいと思います。

水球種目の中でもマイナーな水球の現状・ルール等を説明いただきありがとうございます。世界水球ではテレビで実際の試合を見たいです。

水球をほとんど知らなかった。観戦（TV）した事が今まで限りなく少ない私。歌手、俳優の吉川晃司が水球が得意だったということくらいで…。水球をテーマにされた先生の思いを感じ、興味を持ちました。あと声がとても聞き取りやすかった。

水球は実体験は勿論のこと観戦もしたこともほとんど無いスポーツなので興味深く受講させていただきました。質疑応答の時間があれば更に良かったと思います。

今まであまり詳しくなかった水球が理解できた。

印象“まあまあ良かった”

水球TVもあまり映さないし初めて見る。おもしろそう。

久しぶりの参加です。今後も楽しみにしています。

水球というあまり馴染みのない競技について知ることができました。これからはもっと関心を持って見たい。

今回の講座内容を参考にして、水球競技を見ます。

あまりテレビ等で見る機会のないスポーツですがパスラインディフェンス等、戦術について図ではなくビデオを使って説明してもらえばもっとよくわかったのではないのでしょうか。水球がマイナースポーツから脱しビッグスポーツになるように期待します。

水球はふだん目にしないので、映像でルール説明、試合等を見せてほしかった。

水球はまだマイナーなスポーツだと感じました。スポンサーもつきにくそう。なぜでしょう？

印象“普通”

今まで水球をほとんど見たことがなかったが（テレビ放映がほとんどない）今回の講座を受けて少し興味が出てきた。

大変参考になりましたが、水球のみで！がつく。

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

わかりやすく興味が持てた。ハンドボールに似ていて始まりはどちらか先かと思いました。

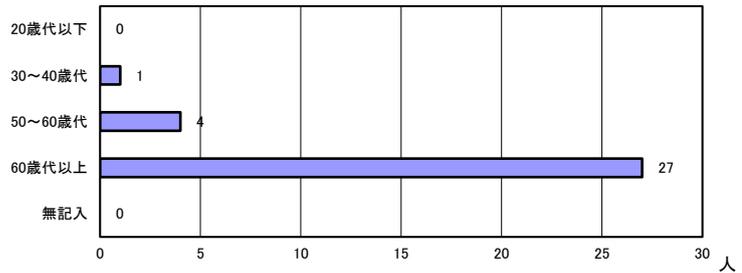
水球のルール等を説明して頂き、身近に感じた。

あまりなじみのないスポーツと言えるので興味深く聞いたが、もうひとつ良くわからなかった。

見る機会の少ないゲームだが、図示法パンフレッドは理解し易い。

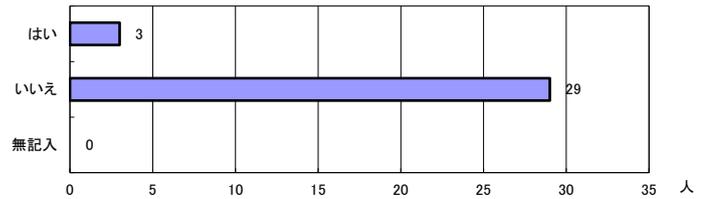
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	1名	3%
50～60歳代	4名	13%
60歳代以上	27名	84%
無記入	0名	0%



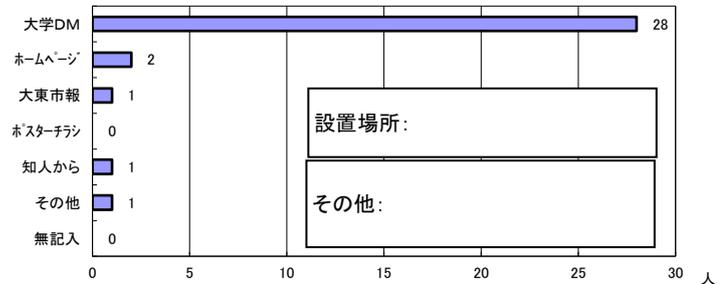
Q 2. 今回初めて？

はい	3名	9%
いいえ	29名	91%
無記入	0名	0%



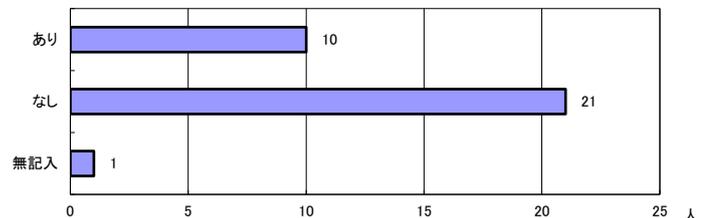
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	28名	85%
ホームページ	2名	6%
だいたう市報	1名	3%
ポスターチラシ	0名	0%
知人から	1名	3%
その他	1名	3%
無記入	0名	0%



Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

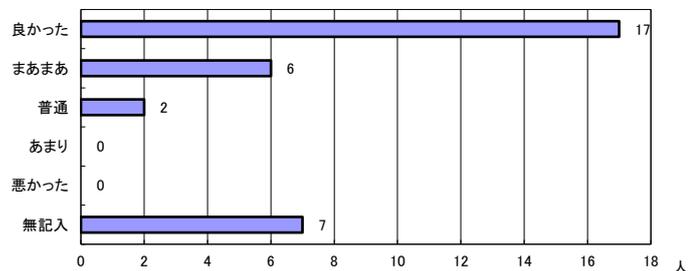
あり	10名	31%
なし	21名	66%
無記入	1名	3%



大阪市立大・四條畷学園短期大・追手門大・関西大・関西
 医科大・大阪商大・大阪府立大・京都光華女子大

Q 5. 講座の感想

良かった	17名	53%
まあまあ	6名	19%
普通	2名	6%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	7名	22%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

コーチの大変さが分かった。

メダルは選手だけでなく、コーチ、スタッフの役割がいかに大切かがよくわかり、メンタル面でも支えていたのだと思いました。

柔道は金メダル至上主義と考えていたがメダルを取るために頑張ったのは選手だけでなく、監督はじめスタッフの工夫と努力があったことがよく理解できた。

何事も平常心が大切、又、自分1人ではなくコーチ他全員の協力が必要であることが人生にも同様である。勉強になりました。

柔道の話聞いて、とても楽しかったです。柔道は、放送でもよく見ていたので、又、深く楽しめそうです。

選手と監督、コーチとの指導の裏側を詳しく説明していただき非常に興味深く拝聴いたしました。

オリンピックは見る程度の私ですが興味深かった。世界でメダルと取るために技術向上と為に練習だけでなく科学的に～心理面でサポートと緻密、繊細、家庭教育、仕事面でも活用できるとおっしゃっていたこと勉強東京オリンピック柔道の成功を選手を支えたコーチ、スタッフの科学的、心理的サポートの状況を具体的に解説頂いて興味深かった。

「オリンピック選手」だけでなく「一般学生」「中学生」「高校生」「大学生」の指導をバウハラ対応策も科学見地から、責任とはより具体的に研究が必要だと思います。監督、コーチ、学校、PTAは気長く講座実態対応を選手、予備役…個別項目を配慮され度。次回講座で希望いたします。

講座の内容は大変良かった。

ただ柔道をやったりやいいものではないんですね。セクハラ、モラハラは無いのですか？

印象“まあまあ良かった”

全体的に側面からの説明が中心で相当の理解を得たものの、競技面を具体的に立派な成果とスクリーンを通じてもう少し解説いただいたら良かったと思います。ありがとうございました。

話の内容がわかりやすかった。

柔道のしたことが無い人には、少し難しい講義でした。

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

選手のサポートをする側の取り組みが内容が色々と学びになりました。ありがとうございました。先生のスライドと同じ資料がもしあったなら嬉しかったなあと思いました。全てメモを取りたい気持ちでしたが自分でメモするには限界があるので…。感謝しています。

人に合わせてコーチング。そうすればチーム職場がよくなるかな。やってみよう。

柔道人口が一番多いフランス・パリオリンピック。日本選手のメダル獲得を期待します。

パフォーマンスを上げる手法が個々人で異なるので難しそう。自分に合った方法を自分で見つけるしかないか？

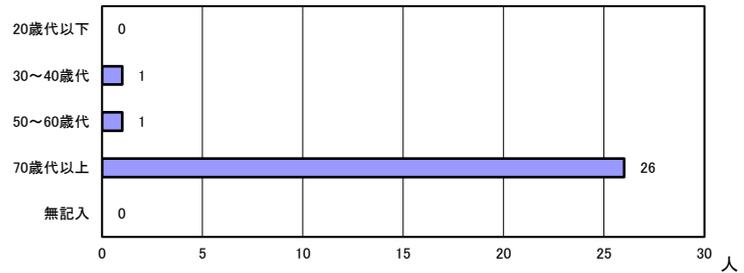
柔道トップ選手への心理的アプローチが参考になりました。

身近な話でよかった。理解しやすかった。

裏側がよく解った。良かった。普段のテニスに応用できそうである。

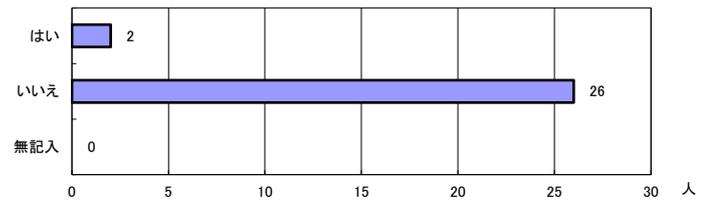
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	1名	4%
50～60歳代	1名	4%
70歳代以上	26名	93%
無記入	0名	0%



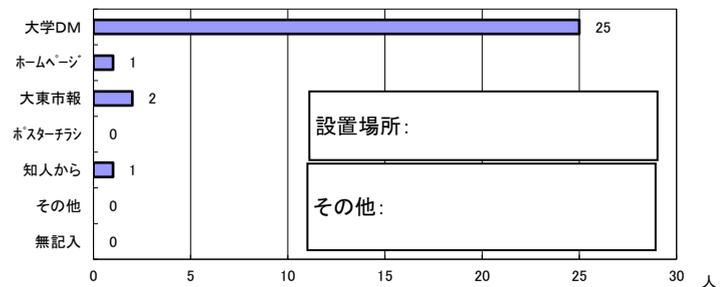
Q 2. 今回初めて？

はい	2名	7%
いいえ	26名	93%
無記入	0名	0%



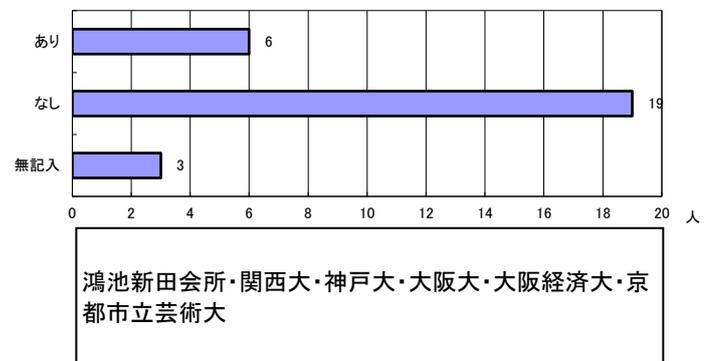
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	25名	86%
ホームページ	1名	3%
だいたい市報	2名	7%
ポスターチラシ	0名	0%
知人から	1名	3%
その他	0名	0%
無記入	0名	0%



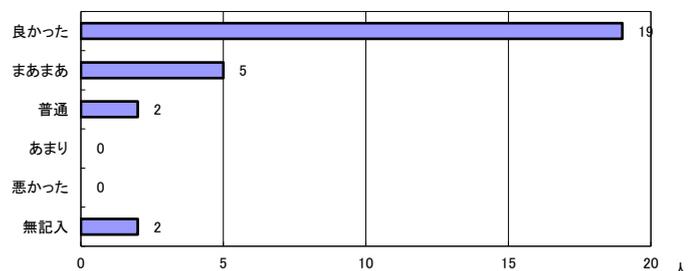
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	6名	21%
なし	19名	68%
無記入	3名	11%



Q 5. 講座の感想

良かった	19名	68%
まあまあ	5名	18%
普通	2名	7%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	2名	7%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

オリンピック、ワールドカップ予選を通じ、戦術についてのお話は面白かった。日本選手は技術的に高い評価がされているが決定力が無い原因はどこにあるのか？

今後のサッカー観戦が楽しみ

サッカーはTV観戦ですが、今日の話はとても楽しくワールドカップが楽しみになりました

TV観戦をしているところ動画があればもっと良かった

ワールドカップ日本代表選手の紹介や戦技など大変理解しやすい説明をありがとう

先生が若々しくてビックリした

楽しい内容でした

実際にサッカー選手として活躍され、指導にもあたられ、解説にもご経験なされた先生のお話で、大変迫力のあるご講演でした。サッカーのことはよく知らないが少し興味を持てるようになりました。ありがとうございました

元Jリーガーであり、大学で監督をされたり、解説もされた経験もおありで、様々な視点からお話しいただいたので、今後の試合を見る時は大変参考になると思います

今後のワールドカップが楽しみです。林選手期待

先生の情熱的なサッカー解説で今後サッカーを見る目が変わったと思う。特にフォーメーションの解説がよかった

講師はマスコミ等でも有名な方ですネ

今まで漠然とサッカーを見ていましたが、プロの解説を聞きゲームの組立が判り今後楽しくサッカーを楽しむことが出来そうです

サッカー観戦が楽しみになりました。解説を楽しみにしています

サッカーの戦法の話が興味深かった。選手については知識がなく残念。これからのサッカーの試合も見て行きたいと思います

サッカーの一流選手の活躍等よく理解できました。日本の選手の活躍、世界での闘い等レベルの高さを感じた

印象“まあまあ良かった”

活躍している試合時のゴール時の様子をビデオで解説頂ければわかりやすいと思う

レギュラーになる難しさ。スポーツ選手は皆死に物狂いなんですね

今年のサッカーカップが楽しみになった

まだ先ですが11月に開催されるワールドカップの興味を持ちました

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

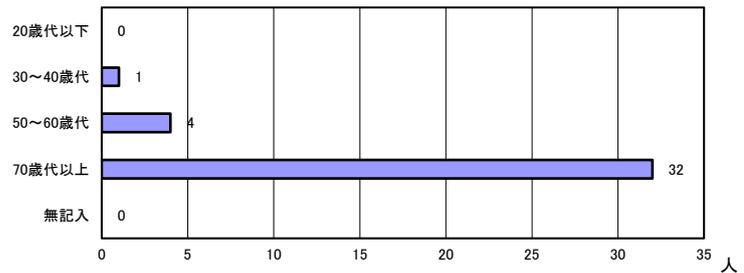
印象“無記入”

選手、指導者、解説など活躍されていた方の経験値からの話はやはりすごい。引き込まれ興味関心を喚起されました。大学で今教えられているように話術も素晴らしいと思いました（裏話・エピソードは特に！！）

サッカーの試合が面白くなるだろ

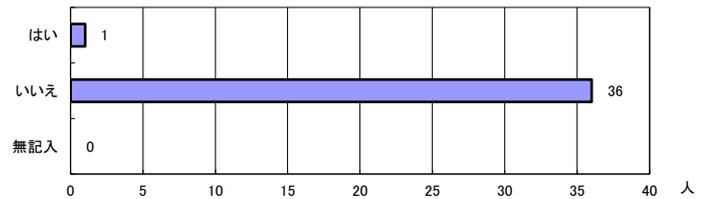
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	1名	3%
50～60歳代	4名	11%
70歳代以上	32名	86%
無記入	0名	0%



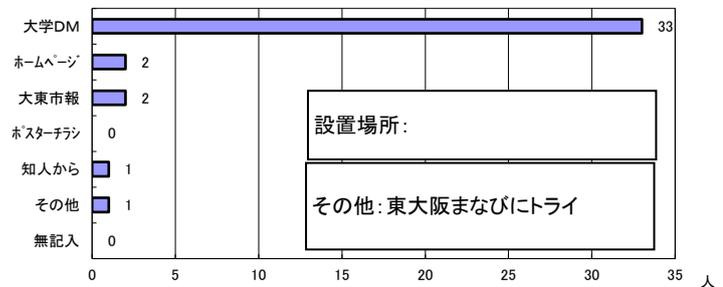
Q 2. 今回初めて？

はい	1名	3%
いいえ	36名	97%
無記入	0名	0%



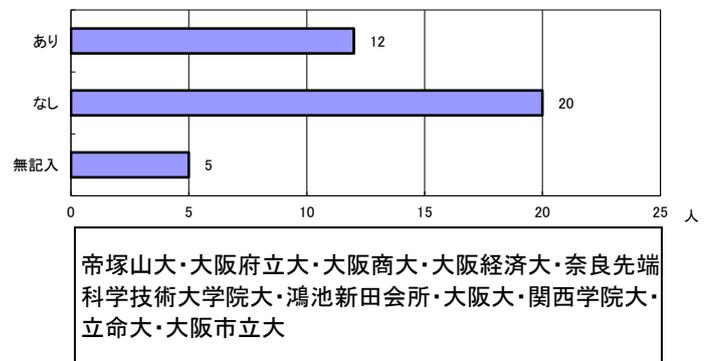
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	33名	85%
ホームページ	2名	5%
だいたう市報	2名	5%
ポスターチラシ	0名	0%
知人から	1名	3%
その他	1名	3%
無記入	0名	0%



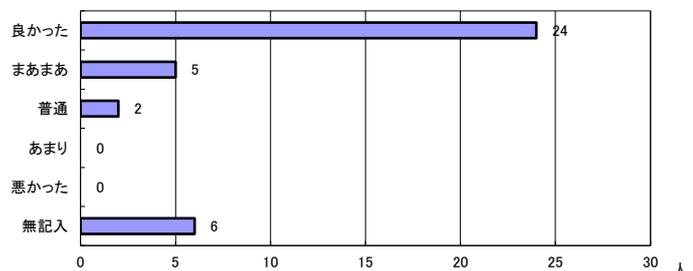
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	12名	32%
なし	20名	54%
無記入	5名	14%



Q 5. 講座の感想

良かった	24名	65%
まあまあ	5名	14%
普通	2名	5%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	6名	16%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

熟練者の技能を定量化して継承していくことは、若手労働者が減少していく中で非常に重要だと思います。様々な分野においてデータベースの充実を期待します

話し方と映像を「そうさ」する方の2人体制でやってもらえばもっと話しに聞きやすい

どこまでロボットが人間に近づけるか匠の技はすごい

ユーチューブが分かった。技術の伝承が重要

レベル高くて面白かった

装講修理という伝統技術を分析し暗黙知を形式知に変化させるプロセスが非常に興味深く、解説を拝聴させて頂き理解できました

このようなことを取り上げてほしい。ありがとう

物を使用する際の感性と、物の構造との関係についても話を聞いてみたいと思います

初めて聞く暗黙知、経験値、身体知良かった。装演修理

日本古来の匠の技を特に若い人に継承していただきたい

優しい先生でとてもよかった

非常に興味深いお話をありがとうございます。効率よく匠の技を受け継ぐシステム構築は、今の時代になくはないものと思いました。色々な計測で体の衰えを明示化出来ることをスポーツへの応用にも利用していただけたらと思います

大学データを民間に協力していることを知る

サッカートップ選手のカセギはスゴイですね。イニエスタ選手他技術継承のムズカシサが理解出来ました

初めて聞く話で興味深かった

匠の技術を残すには数値化して形式化手法にして後継者がマニュアルを通して技を得ることができるようになると感じました。伝統文化をいかに受け継いでゆくか考えさせられた

日本の様々な伝統や技術の継承について役立てて欲しいと思います

効率よく技術が継承出来れば若い技術者が育ちやすく良い技術者が増えると良いと思います

印象“まあまあ良かった”

日本は見取取得するのが昔からの習わしだが、ITを用いると理解しやすくとても良いと思いました

自動車車体修理の実例の話が興味深かった

匠の技をいくら数値化しても、人間が最後にするので匠の技を同じように継承するのは難しい。匠の技は長年かかって体で覚えるしかないように思います

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

暗黙知を何かの形データで残すことは大事。職場の人数、世代と伝承を困難にするものがある

「装演」初めて聞いた言葉です。ビデオの男性はお弟子はいるのだろうか？先生は3Dプリンターはお詳しいですか？

熟練者と非熟練者の活が興味深かった。データ化、数値化で色々良くなっていくのが面白い

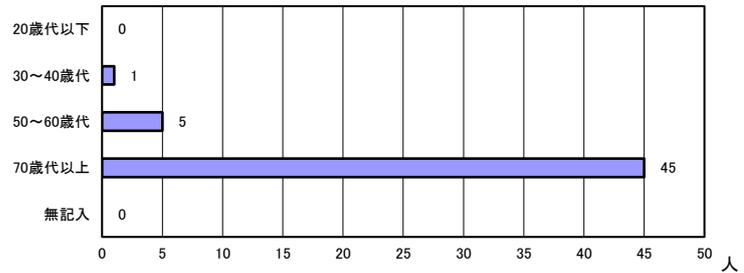
匠の技は長い経験・修行の結果感覚的に習得していくので、一人前になるのは大変な事だと思います。数値で見ても少しピンときませんでした

熟練者との違いが面白かった。スポーツへの応用に興味があります。データを使った教育がこれから広がるのですね

熟練者と非熟練者との仕上がりの差よくわかりました

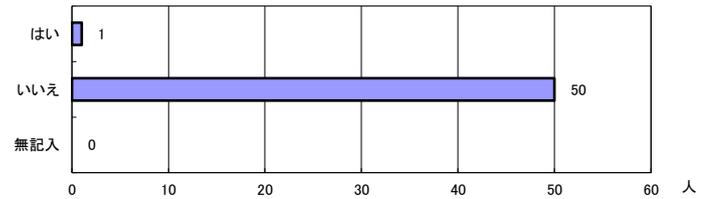
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	1名	2%
50～60歳代	5名	10%
70歳代以上	45名	88%
無記入	0名	0%



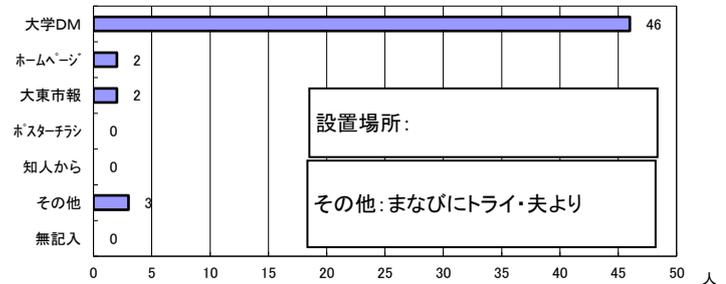
Q 2. 今回初めて？

はい	1名	2%
いいえ	50名	98%
無記入	0名	0%



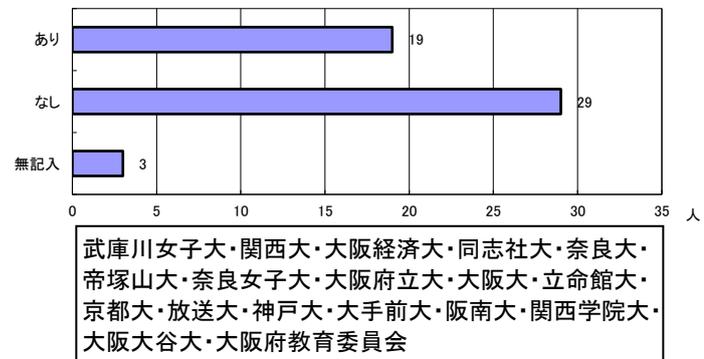
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	46名	87%
ホームページ	2名	4%
だいたう市報	2名	4%
ポスターチラシ	0名	0%
知人から	0名	0%
その他	3名	6%
無記入	0名	0%



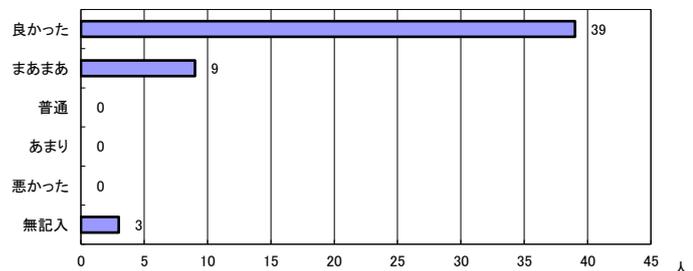
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	19名	37%
なし	29名	57%
無記入	3名	6%



Q 5. 講座の感想

良かった	39名	76%
まあまあ	9名	18%
普通	0名	0%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	3名	6%



印象“良かった”

ファサディズム（ファサード保存）について初めて知りました。パリに行った時の景観を思い出しながら納得することが出来て良かったです。次回訪れる時があればもっと深く楽しめると思います

例えば奈良のこれからのリノベーションをいかにするかを聞きたい（都市だけでなく）今回の講座はこれからの都市計画をどうすべきか大いに考えさせられ興味シンシン楽しかった

時間があればもっと掘り下げられたかと思えます

パリの都市構造や建築文化の考え方が良く理解できました。日本ももっと単体で考えるのではなく有機的に都市構築を考えなければいけないと思いました。江戸や京都にある鬼門のような宗教的な考えに基づいて都市に寺院や施設を位置建築はしていたのでしょうか？宗教が都市に与えた影響を考えていただきたいですよく解りました

松本先生の講義は2回目です。1回目はパリの滞在時の話などとても楽しく「パリに行った気分」になりました。今回もとても分かりやすくアツという間の1時間？でした。ありがとうございました。次回も楽しみにしています

パリの建築様式が良くわかりました。特に道の作り方に興味がわきます

パリに於ける都市リノベーションを例にストック+コンバージョンや都市軸についての説明は興味深いところであった

パリに行きたくなる

スライドで良く分かった

とても分かりやすかったし面白かったです。周りの建物を見る目が変わります

都市計画でヨーロッパ諸国はイノベーションが主流となっているが、日本ではスクラップアンドビルド（一般の住宅一戸建ても）が主流となってきた点が大きな違いだと思った

首都の形式を多くの実例でご説明いただき非常に興味深く拝聴いたしました。特に東京駅の建築物については印象に残りました

街のデザインについて現況がわかりました

古い物を残していくことや記憶を残してゆく課題には見当の違いによって賛否あることがよく理解できました

興味深く講義をされ理解出来た

都市中心部の再開発にはコスト面からもより高くしないと効率が悪い面があります

都市を持つ軸、スケールの意味合いがよくわかりました

知らないことをいろいろ教わり勉強になりました

パリには昔たずねたことがあります。当時見た歴史的な建物は残っているのですね。歴史の継承を創造性はとても重要です

ありがとうございました

色々の建築のことを知りました

「ストック＝コンバージョン」（保存+用途転換）の理念が概略ながら理解出来て良かった「ファサディズム+地域リノベーション」は積極的に進めるべきだと思った

マンションの建て替えに腹巻スタイルはどうだろう？

ストックアンドコンバージョンと軸の話ありがとうございます

都市問題について考える参考となった

お話がわかりやすく楽しめました。ご近所でも今まであった建物が取り壊されてしまうとあれこなんやっと思わせなくなってしまいますのではら巻きにしてもあれば思い出すことができるのでいいと思います

少しは建築に関して考えていたが、パリ等の話を聞くと世の中が変わって行く様子が分かり大変良かった。若手に聞かせて

以前パリに行ったことがあるが、改めて違った目線で言ってみたいと思った

都市開発のバックボーン背景が知れて興味が持てました

都市の景観についてわかりました

都市再開発・整備に際し、経済性、機能性と共に如何に歴史的建造物を残して行くかは古くて新しい問題であることを再認識した

印象“まあまあ良かった”

ヨーロッパの駅は押し並べてどの駅も芸術を感じず。それに比べて四条畷・野崎・住道は…トホホである。日本のビルはパリの真似か!!

歴史的なものを残す感性和強さシンボルの残像を常に意識する。都市開発、官庁、関係市民に（特に大阪人）PRする必要あり

パリを一度旅行していたので内容が少し理解出来た

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

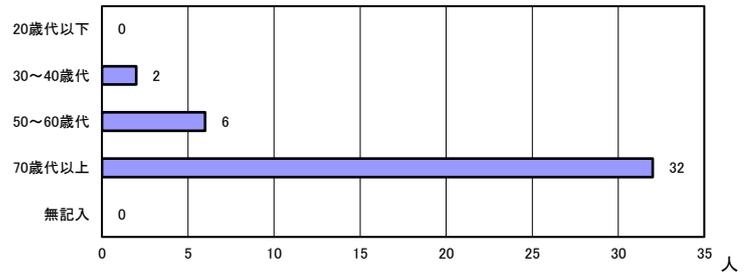
印象“悪かった”

印象“無記入”

木造は朽ち果てる。保存しないとオスマン化：難しいテーマです都市の断捨離化。木造の高層建築は面白い

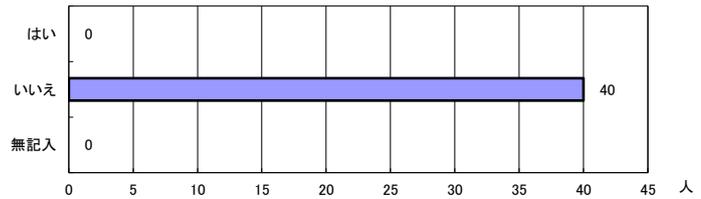
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	2名	5%
50～60歳代	6名	15%
70歳代以上	32名	80%
無記入	0名	0%



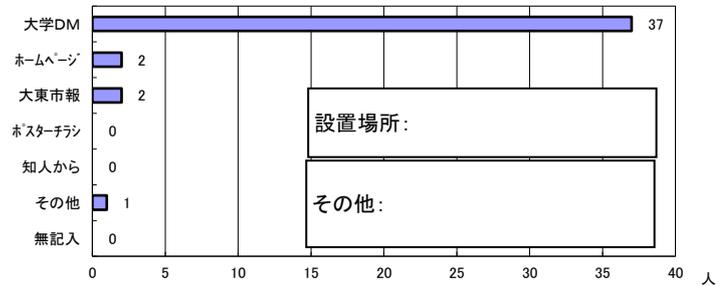
Q 2. 今回初めて？

はい	0名	0%
いいえ	40名	100%
無記入	0名	0%



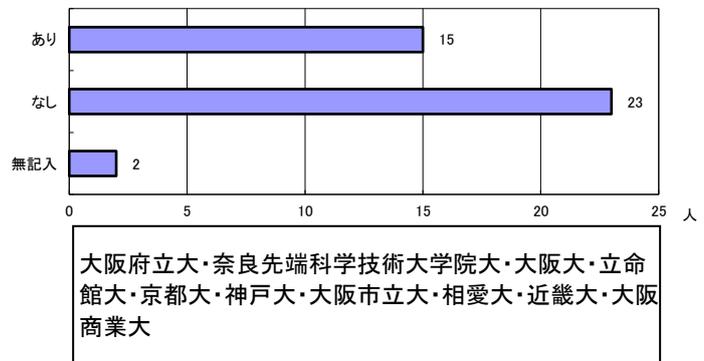
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	37名	88%
ホームページ	2名	5%
だいたう市報	2名	5%
ポスターチラシ	0名	0%
知人から	0名	0%
その他	1名	2%
無記入	0名	0%



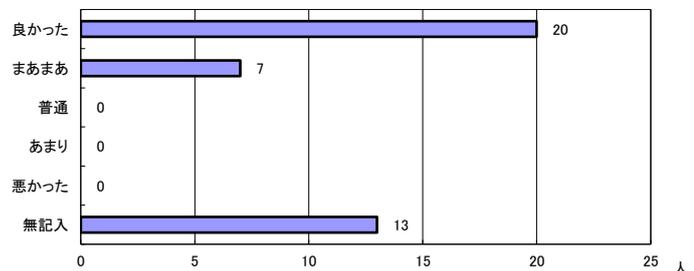
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	15名	38%
なし	23名	58%
無記入	2名	5%



Q 5. 講座の感想

良かった	20名	50%
まあまあ	7名	18%
普通	0名	0%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	13名	33%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

講義に慣れていらっしゃると思います。かなり楽しい講義でした
ウクライナで戦争がおこっていること考えさせられる内容なお話でした
色々知りました
第一次世界大戦で使われたガス砲弾の処理がまだ終わっていないことは知りませんでした
楽しく興味深かった
江戸落語を聞いているようで楽しめました
化学記号はほとんどなく化学の本質的な話を聞いて非常に良かった
化学式を思い出しました。お風呂の塩素系と酸素系の洗剤を一緒に使うと毒ガスが発生しますよね

印象“まあまあ良かった”

先生は「やっちゃダメですよ」を連呼されましたが、逆効果ですね。やりたくなりました。酸素作り
戦争・化学・今後の考えは？

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

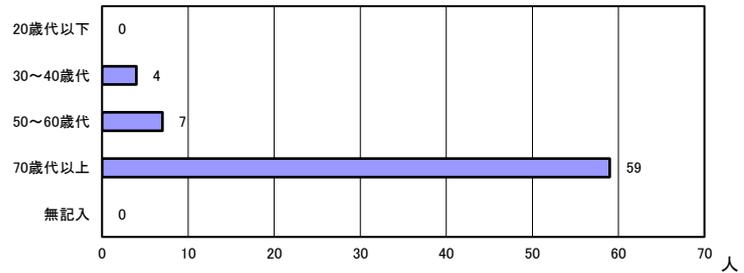
印象“悪かった”

印象“無記入”

「化学」という観点からだと難しく思いますが、そこを”第一次世界大戦”の歴史と結びつけられ「毒ガス」「砲弾」の話をして面白く拝聴しました
なかなか貴重なお話を聞けました。化学は悪用されないことを祈ります
大変難しかったが、いい勉強になりました。父がボルネオから終戦後日本へ帰ってきました
毒ガス、防毒マスク、毒薬についてその構成と歴史について先生の講義がわかりやすく説明されてとても良かった
話しの組立が良かった
塩素系の怖さがわかりました
戦争と化学は切り離せない!!
大変面白く聞けました
実生活よりみた化学は理解し易い
第一次世界大戦から毒ガスを使用したことがわかった
楽しく受講させていただきました

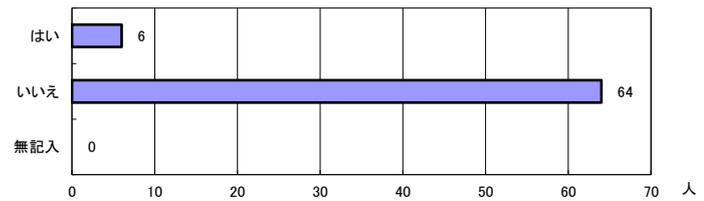
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	4名	6%
50～60歳代	7名	10%
70歳代以上	59名	84%
無記入	0名	0%



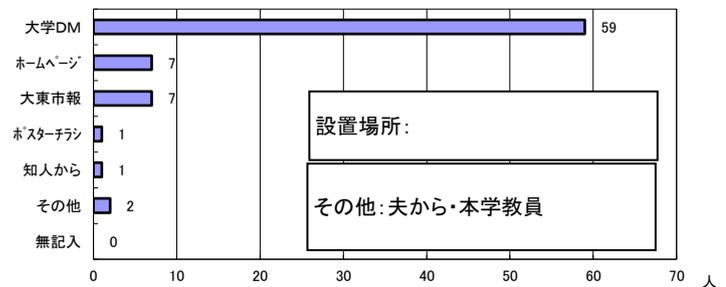
Q 2. 今回初めて？

はい	6名	9%
いいえ	64名	91%
無記入	0名	0%



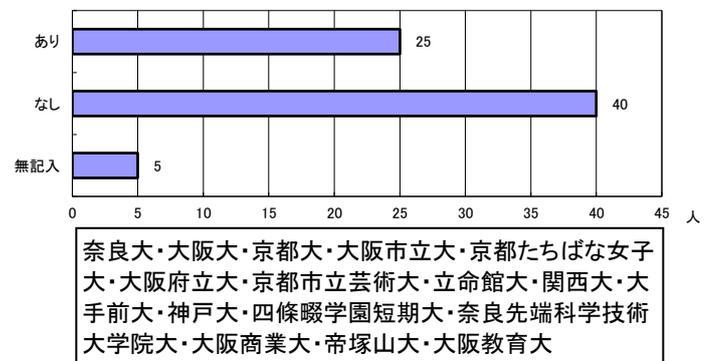
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	59名	77%
ホームページ	7名	9%
だいたい市報	7名	9%
ポスターチラシ	1名	1%
知人から	1名	1%
その他	2名	3%
無記入	0名	0%



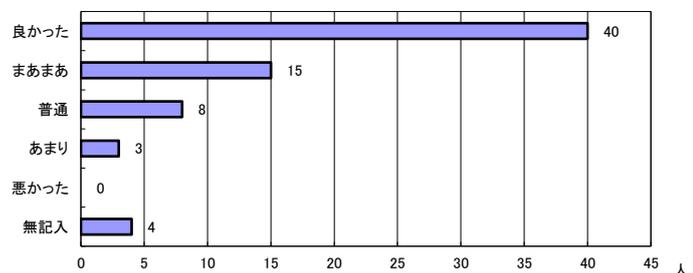
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	25名	36%
なし	40名	57%
無記入	5名	7%



Q 5. 講座の感想

良かった	40名	57%
まあまあ	15名	21%
普通	8名	11%
あまり	3名	4%
悪かった	0名	0%
無記入	4名	6%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

神社で頂く神社暦が良く理解出来ず参加させていただきました。とても活舌が良く聞きやすかったです。資料の準備等ありがとうございました。神社、お寺参りがますます楽しくなりそうです

陰陽の世界の一部を垣間見たように思う。興味深い内容であった

知らないことばかり教えていただきました。干支には興味のある話尽くしだった

仏と浄土、陰陽、十二支の講座を楽しく聞かせていただきました。勉強になりました

十二支、仏像の話など良くできた話で日常と結びついて面白い。何となく信じられる様に構成されているので。世界観として定着したのだと思う

十二支が良く理解でき楽しかった

大変面白かった。レシピ空白話を聞いて見て書けばいいのでだろうか。席後ろ見えない書けない

仏教知識について面白かったです

古くからの習慣、しきたりのベースになっていることが勉強できてよかった

話の流れから子供のころから聞いている鬼門とか如来、菩薩、観音様とかの説明を聞いていい話を聞けたと思いました

色々の事柄を聞いていたが、あやふやなことが多かった。はっきりわかることもあり大変良かった

教えていただいた世界観の1/10も知っていなかった

今までは言葉だけを知っていたが、考え方の基本を知らなかったのを本を読んで勉強したくなった。参考書も示してほしかった。非常に良かった

昔はこうゆう思想が支配していたのだろうか。現在は気にしていないが、お寺に行ったとき、文字、恵方巻、土用の丑の日など時々現れるのだと思った。知っておいたほうが深く理解できるだろうと思う

もっと聴講したい。ただ何となく毎日を過ごしているが、その一日一日毎日が意味があることを知るきっかけになりました。色についても知りたい(赤、緑、紫、白、黄がもたらす意味寺院で使用されている)

聞き入りました。理解はできませんでしたが…聞いたことのある言葉が出てきましたがいずれも表面を知っているだけ。語源の出どころは知りません

大変よかった

仏様や陰陽、干支十二支など初めて聞くことばかりで大変興味深かったです

むずかしい(いい勉強になりました)

普段の生活によく出てくる言葉ですが、学問にすると結構難しい世界がよくわかった

あまり知識勉強経験の少ない分野でしたが大変興味の持てる講義内容でした

日常気にしているようでよく分からないのがハッキリしてよかった

うちの兄は植木屋です。土用は土に触れないようです

毎年初めに易学の本を買ってパラパラとめくって見ていたのが今日のお話で少しわかったように思います

東洋思想を詳細に説明いただきありがとうございます。特に仏と浄土の立ち位置については普段何気なくお寺で見ていた仏像を改めて認識いたしました

「60歳」を越えて「そうだったのか」と初めて知ることが多くあった。長い長い日本人、アジア人、人間の歴史が出来上がってきたもの、文化や世界観の奥深さを感じるとともに、これから先の物差しのようなものを得られた気がします

日頃見開きしていながら、その由来や意味するところをほとんど無関心に過ごしている。菩薩と如来の違いや干支十二支等について解説をしていただいて有意義でした

写真等の表示があり良かった。興味の1部にしたい講座内容

知らない事がここから言葉として出ているのかと感心させられました

とても良かったです

ブックリストを添えていただけると嬉しいです

おもしろかったです

思っていた内容とは少し違いましたが、良かったです

日頃から使っている種々の言葉の語源がわかり非常に勉強になりました

印象“まあまあ良かった”

難しかったが興味深かった

知識の整理が出来てよかった

五行と四神、五色の対応などなんとなく知ってはいましたがすべてのことがきっちり対応されているのだと「腑」に落ちました

60年で十二支が一周するのは知っていたが、その前n成り立ちなどは知らなかったので楽しく拝聴出来ました

古来の用語解説は興味があった。テキストの空白部スライドが見えない記入時間なし。次回記入したものの「資料がいただきたい

暦とか仏教とかお墓の形とか季節とかいろいろな日常にかかわることすべてが関係していることがわかり面白かったです。

聞けば面白いです

普段何気なしに使っている語句がどうゆうことになっているのか良くわかりました

いろんな史観があって面白かった。京都と関東での考え方の違いも興味があった

興味深い内容でした

東洋の伝統的世界観は知っているつもりでも良く知らないことが多く大変勉強になった。カルチャーで民俗学を勉強しているがもっと深く知りたいと思う

難しい

今まで学んだことのない分野の内容だったので新鮮に学べた。世界が少し広がったようでありがたいです。ありがとうございました

印象“普通”

ちょっと難しかった

テーマと講義の内容の関係が理解できなかった。東洋では仏教と易が基本にあるのか

資料の伏字(?)が多くて記述が忙しくお話に集中できなかった

せっかく資料をいただいているのに黒塗りになっていたは記帳できない(端の席では文字が薄くて読めない)

印象“あまり良くなかった”

内容が難しかった

内容が難しくメモをする時間もなかった

脈略が理解しがたい。語源由来がわかった

説明のスピードが速い。雑な解説になっていた

印象“悪かった”

印象“無記入”

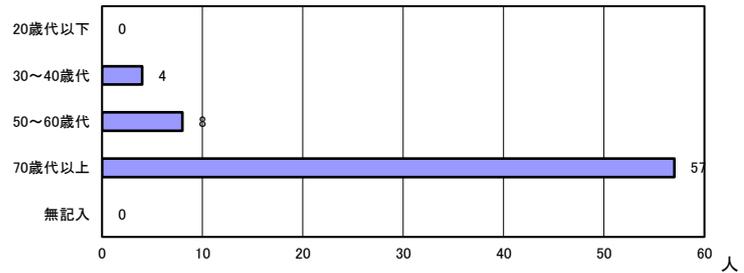
とてもよかったです

消化不良の感じ。ふせた所を明記してほしいです。座席端で見えません。コロナで自由席でなかったです。大変面白い興味ある講座だけに残念です

現代日本にも私の知らないところで色々使われていることを知りました

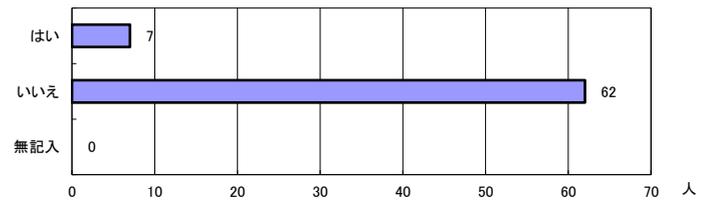
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	4名	6%
50～60歳代	8名	12%
70歳代以上	57名	83%
無記入	0名	0%



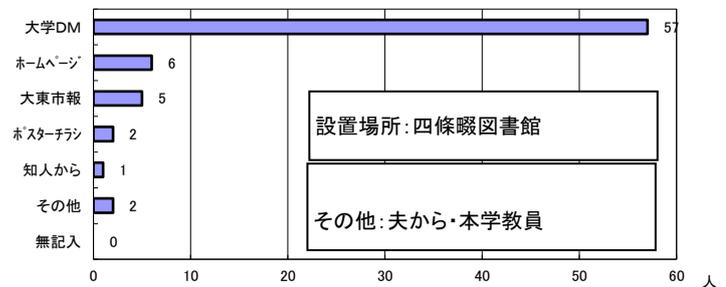
Q 2. 今回初めて？

はい	7名	10%
いいえ	62名	90%
無記入	0名	0%



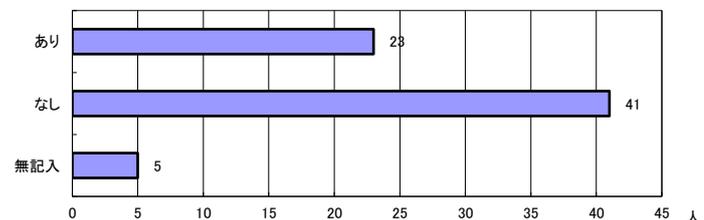
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	57名	78%
ホームページ	6名	8%
だいたい市報	5名	7%
ポスターチラシ	2名	3%
知人から	1名	1%
その他	2名	3%
無記入	0名	0%



Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

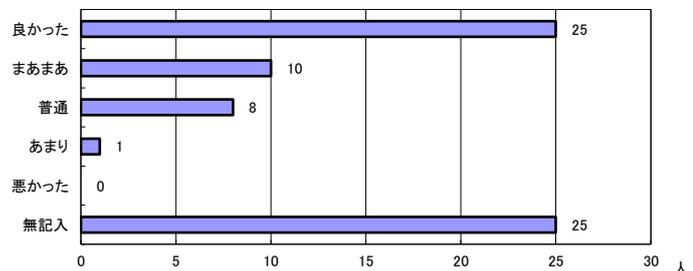
あり	23名	33%
なし	41名	59%
無記入	5名	7%



奈良大・大阪大・京都大・京都たちばな女子大・大阪府立大・京都市立芸術大・立命館大・関西大・大手前大・神戸大・四條畷学園短期大・帝塚山大・大阪教育大・大阪経済大

Q 5. 講座の感想

良かった	25名	36%
まあまあ	10名	14%
普通	8名	12%
あまり	1名	1%
悪かった	0名	0%
無記入	25名	36%



Q6. 感想・意見

印象“良かった”

天子から悪魔へ、四大精霊話楽しかったです

世界の神話が少し理解出来楽しかった

ギリシャ神話はおもしろい

ギリシャ、ローマ神話に興味を持つことができました。非常に良かった

丁寧にご教授いただきました

西洋と東洋の違いが理解できてよかったです

もっと勉強しなければ・・・反省です

難しい(いい勉強になりました)最後の野球の話が良かったです

興味深い内容でした

西洋の神話など初めての知識で大変興味深い講義でした

男女の人間があらわれるのでわかりやすかったです

イタリアの絵画の解説、勉強になりました。茂樹(シゲキ)先生から沢山の刺激(シゲキ)をいただきました

内容が非常に濃いため、少々時間が短かったように思います。本日の内容で1つのシリーズ講座ができるようですので開催を期待しています

ギリシャ、ローマ神話に興味を持つことができました。非常に良かったローマ神話やキリスト教をベースにした方面から成り立ち等、興味深かった

今まで見た写真があり、内容の説明があり良かった

西洋絵画や文学の基本になっている世界観がよくわかり興味深かった

印象“まあまあ良かった”

少し難しい

だまし絵、この考えは(西洋)この絵が最初?ですか?天国と地獄という概念は洋の東西問わずあったんですね。インターネットもない時代に.....

良かった

古来の用語解説は興味があった。テキストの空白部スライドが見えない記入時間なし。次回記入したものの「資料がいただきたい

画が良くわかりました

西洋はあまりなじみ無く今一つ理解できなかった

レジュメはしっかりまとめられていたのに、カラーではなくモノクロだったのは残念。だまし絵等は理解が全然違うと思うが。黒板の字が薄くて全然見えない。折角なのだから見える形で説明してほしい

黒板が見えなかった、電気がついてないと。めまぐるしい説明で大変だった。でも面白かった

印象“普通”

わかりやすかった

わかりやすく勉強になりました

いまいち統合的には理解できなかった

1回目同様難しかったが、内容は面白いと思う

星座、キリスト教、天使、悪魔考えの違い難しかった。聞いたことがある言葉がいっぱいできて面白かった

資料の伏字(?)が多くて記述が忙しくお話に集中できなかった。資料に画像が足りなくて残念だった。アニメやゲームの世界観を知るようで楽しかったです(単語など)

印象“あまり良くなかった”

重要な内容は文章化してほしい

印象“悪かった”

印象“無記入”

アンチボルトの解説が良かった（興味があったので）西洋の歴史良かったです。内容が多くとても良かったです。ギリシャ、ローマ神話が大好きです

楽しかったです

なかなか基礎知識がないと難しかったが、受講してよかった

東洋以上に難しかったが、東西の世界観が連動している部分があると思った

昔々習ったような気がします

ヘルメスとアフロディーテの絵の表示がなかったのが残念です

だまし絵の話は楽しく聞かせていただきました

新しい事柄を知りえて良かったです

ギリシャ、ローマ神話は理解できない。私たちの身近に何か影響を与えていますか？

中々西洋の世界観は難解です。ただ星・天体がかなり「観」の重要な部分だということ再認識した次第です
星座の資料は星占いみたいで楽しかったです。絵もタロットカードみたいでした。西洋に旅に出て美術館に行く時に今日の話参考に楽しみたいです

キリスト教とギリシャ神話の世界観が深く興味を持ちました

大変面白く聞きました。西洋の関連性にギリシャ神話、キリスト教が絡んでいて…ありがとうございました

西洋の知識が皆目ないので講義が難しかった

2回目の講義で世界観がわかった・仏教

伝統的世界観が生活にどうつながっていたのか興味深い。現代では単に古いでしかないのか？

西洋の神話、うらないの話とても楽しく思わずうんうんとうなずきながら聞き入ってしまいました

思想と原点が少しわかりました

難しい

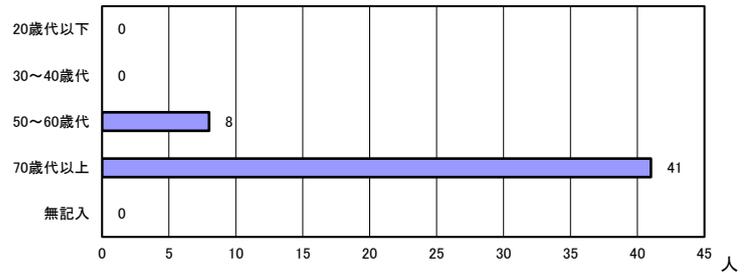
第一講座と連動していて、相互に学べたのが良かった。東洋と西洋での共通性や対照性異なりなど人間の文化は面白いものだと思う。第一講座とともに、これからの生活の参考になった

神話の話は興味深いですね。星座の話等はわかりやすい内容だった

知らない事ばかり、暦について興味がわきました

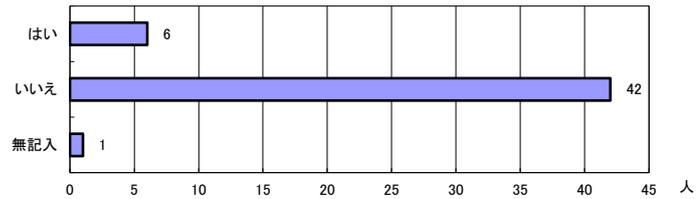
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	0名	0%
50～60歳代	8名	16%
70歳代以上	41名	84%
無記入	0名	0%



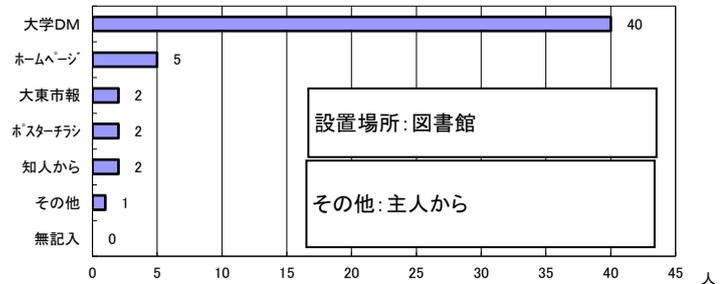
Q 2. 今回初めて？

はい	6名	12%
いいえ	42名	86%
無記入	1名	2%



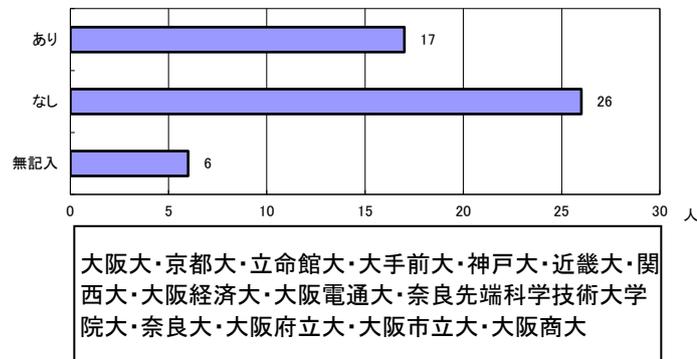
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	40名	77%
ホームページ	5名	10%
だいたう市報	2名	4%
ポスターチラシ	2名	4%
知人から	2名	4%
その他	1名	2%
無記入	0名	0%



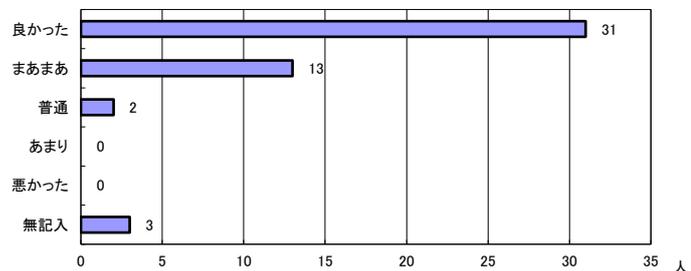
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	17名	35%
なし	26名	53%
無記入	6名	12%



Q 5. 講座の感想

良かった	31名	63%
まあまあ	13名	27%
普通	2名	4%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	3名	6%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

”内容”、”字の大きさ”、”色づけ”、テストを見ながら、理解し易く良かったです。高齢者後部座席からボード、スライドがみやすいかが重要
健康でなければメンタルヘルスも良くないし、働けません。先ず健康が重要です。健康診断の回数を増やしたいと思います
今後の人生のあり方を改めて考えさせられました
高齢者の問題はつきつめると全て少子化問題である。少子化を防ぐ手立てを解決することが一番大事
年金法改正の中身の説明が受講できて非常に良かった
質疑応答がないのが少し残念でした。色々勉強になりました。ありがとうございます
年金制度の背景etc. 文献の紹介等ありがとうございます
71歳の自分の年金制度と大分変更になっているのが良くわかりました。ただ、全体の受取額が増えるかどうかどうなのでしょう？（不足分は自分で稼げ？）
私は遅くとも30才台から年金ピラミッドを見てきました。世代間扶養の考え方をもっと早く切り替えなければならなかった。年金制度初期の畜積が進む時期と支払時期のズレがあり無駄な使い方でも失った
色々わからないことを知ることができ良かったです
声が通り聞きやすかった。年金は少々少なくても受給される年になれば早く受け取った方が良いのが常識とされていた。高齢になれば次に”死”と直面するからいつまで健康体でいられるか保証がないから…繰り下げ受給のためには安心して暮らせる社会保障が必要では
高齢者が今後どの様に対応したら良いかが具体的に講義されていて良かったです
今の年金システムが年金受給繰り下げでも定年60才から定年75才に変更になるだけで年金額は総額で減少するでしょう。共働き以外に方法なし！
63才迄年金機構で働いていました。今、現在は新聞の集金についています。毎日楽しく時間を使っています。人と会って話をする講座も楽しかったです
レジュメがしっかりまとめられていたので、理解しやすかった。さすが!!
IDECOは知らなかったのが参考になったが、私は後期（75才以上）なので、ここに焦点をあて、医療保障などの面も取り上げて欲しかった
年金についてわかりやすく説明していただき非常に良かったです。iDeCoも調べてみたいと思った
非常にわかりやすいお話で良くわかりました。また、聞かせてください。ありがとうございます
年金制度知らないうちに大きく変わっているんですね。定年後の就労のために学び直し（再教育）の話が聞きたいです
定年延長よりも再就職（再雇用）の方が、当該者のメンタルヘルス改善に有効だと研究結果は興味深い
講義内容がまさに自分のおかれている状況（定年退職直後）だったので興味深く受講出来ました。とてもわかりやすくお話ししてくださりありがとうございます
先生どうもありがとうございました。ご準備頂きました資料もとても見やすくわかりやすい説明でこれから60才を迎える私にとって知っておいて良かったテーマでした
参考になりました
年金今年度改訂のものもとにカット分ことこまか数字で知らせてきました。年額3千円程カット
わかりやすい内容と、しゃべり方、声もいい
ありがとうございました。金もないのに早く死なないのが問題だね
理解出来た

印象“まあまあ良かった”

最後の研究結果は興味深かった。もう少し別の調査結果も聞きたかった
年金制度は度々変更になる。維持出来ないのですか
年金に関する政策が長期展望の観点で策定されていたならば、高齢者の労働意欲はもっと低かったように思います。日本は他国より政策が後手だったということ？
質問したい。年金を増やすより、今ある年金でどうやりくりするかも同時に並行して考えねばならぬ。やりがい（働きたい）・やりたくない働きたくない）もある
年金の内容の再確認ができた
現状の生活に則してわかってやすかった。又、レジュメも良くできている

印象“普通”

高齢者の旺盛な就業意欲を企業が十分に活用していない出来ていないのが実情だと思う

印象“あまり良くなかった”

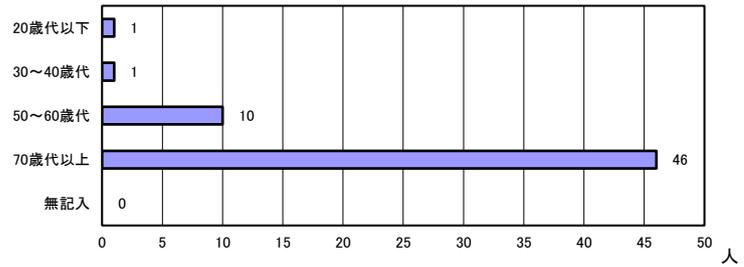
印象“悪かった”

印象“無記入”

60～65才以降も働けどもって働く場所があるのだろうか。夫は82才現役サラリーマン、毎日頑張っている。妻として心から感謝しています
年金のことが良くわかりました

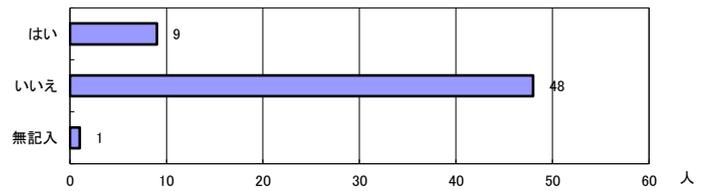
Q 1. 年齢

20歳代以下	1名	2%
30～40歳代	1名	2%
50～60歳代	10名	17%
70歳代以上	46名	79%
無記入	0名	0%



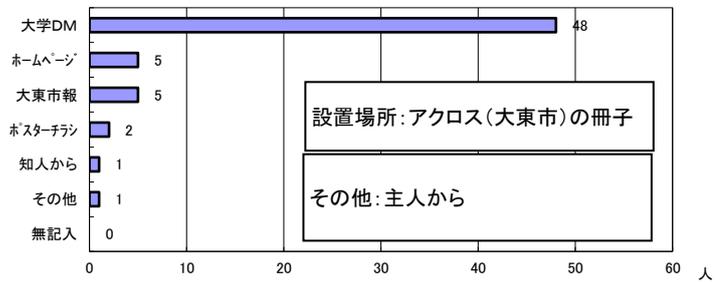
Q 2. 今回初めて？

はい	9名	16%
いいえ	48名	83%
無記入	1名	2%



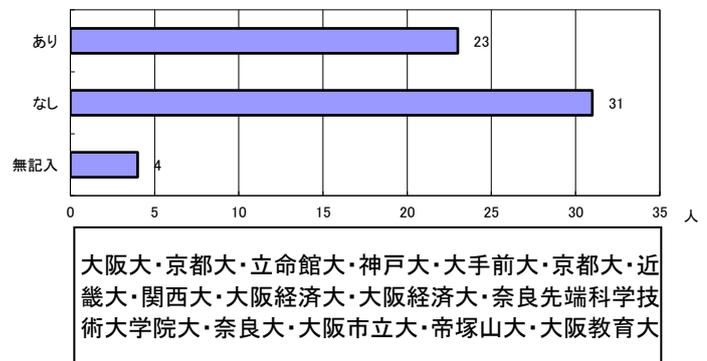
Q 3. 情報源(複数回答)

大学DM	48名	77%
ホームページ	5名	8%
だいたい市報	5名	8%
ポスターチラシ	2名	3%
知人から	1名	2%
その他	1名	2%
無記入	0名	0%



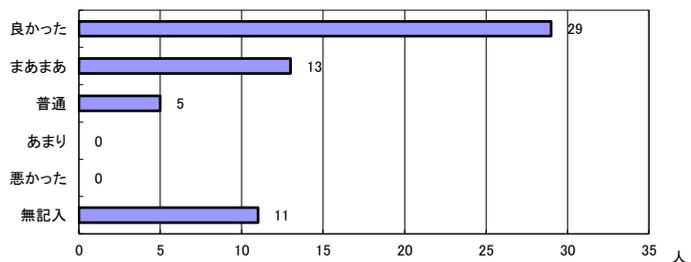
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	23名	40%
なし	31名	53%
無記入	4名	7%



Q 5. 講座の感想

良かった	29名	50%
まあまあ	13名	22%
普通	5名	9%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	11名	19%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

昨今、世界、日本共急変の現在、本件の重要性を認識する。個人的自己、対人、対組織、相談先も…
具体考える多くのヒントが参考になった

ポジティブな考え方をして心理的資本を持つように努力します。オプティミズムがないと前への一歩が
できません

講義は楽しく拝聴できたが、自分自身はどうも悲観主義者で楽観主義になりたいと思います

自分の欠点の理由がよくわかって良かった

いろんな考え方があるのだと思い勉強になりました

カウンセリング料を支払わなければと思った。心にゆとりが必要ですね

働く意欲の底に心理的に大きな要素があるということ。今後の人材育成に必要と思われ勉強になりました

ポジティブ、サイコロジー、ネガティブとの話が聞けて日頃の自分が重なった。楽観主義になれるようにと
気付いた

「逆境にあった時の自分の心理の置き方が少しなりともプラス方向になったのかな」と。いい話だった
言葉だけの説明がわかりにくかった。事例をあげて頂ければ有難い。例えば、Aさんにここに突き当たり
こうゆう打開策を試みた…楽観的に…

極めて興味深い講義でした。セリグつめての実験には驚きました

面白かったです。ありがとうございます

楽観主義的思考で日常生活が過ごせるよう努力してみたい。自分を見直す良い機会になりました

前向きな心理構築できそうです。ありがとうございました

楽観主義がよくわかりやすかった。判断するときの参考になるなあと思いました

会社員ですが、あてはまる所が多くためになりました

適当にやり過ぎたいた感情？を整理することが出来ました。自分のことを”考えてみる”いつもやり
過ぎている”ところ”をちょっとつまんでみます

まずかった自分の行動について見つめ直し、楽観主義的な考えで理解しようと思います。ただし最後に
注意すべき項目を指摘されたことは注意します

とても関心のあるテーマだったので興味深く聞かせていただきました

日本人は今までの教育の中で”楽観主義”にはなれないなあと思いました。自己否定が出来ることは
とてもいいことだと思います。次代を生きる若者に特に伝えたいと思います

自分の説明スタイルについて、悪い出来事と良い出来事で悲観主義か楽観主義かワークで理解できて
よかったです。ありがとうございました

印象“まあまあ良かった”

人生はポジティブでできる限り楽観（観）的に生活の中に取り入れて健康に生きたい～とても勉強になった
定義と意味がわかりづらいので難しかった。楽観主義も個人の性格による部門が大きいのでは無いかと
思います

学習性無力感の実験は興味深かった

現役時代でないのでストレスも少なく日常生活を送っております

ポジティブ過ぎる人の周りにはかえってネガティブになってしまったり、社会活動の中では複雑な側面が
あると思います。又、企業は評価しやすい”数値”を見がちだと思います。これが原因の一つとも思えます
楽観主義になれる方法がはっきりわからなかった。資料が見やすかった

ストレス、ストレスっていうがストレスのない生活をしている人っていますか？ストレスってなく
なりますか？ストレス「あなた自身がストレスなのよ」って言われました。要するにストレスと友達になる
には？ってこと!!

前半は企業目線かと感じましたが楽観主義の考え方を具体的に教えてもらい参考になりました

印象“普通”

これから人生を歩む上で楽観主義というものをどう活用すればいいのかという「まとめ」的なものが
欲しかった

楽観主義は幸せの特効薬とは思えない。客観的な状況認識と合理的な対応がやはり必要と思う

希望と少し違った

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

息子の嫁が若くに「うつ」になり本人が一番つらい思いをしています。孫たちを預かって一緒に暮らしたこともあります。私は楽観的（ポジティブ）である

誤字が多く少し残念でした。興味がある内容でしたので良かったです。ありがとうございました

先生ありがとうございました。ポジティブシンキングほか

様々なケースに対応する際に注意を払うべきポイントを整理して考えられるようになったと思います

自分がポジティブであると考えていたのですが、少しはネガティブもあることがわかりました

楽観的な考え方が世の中幸せと思う

レジュメが1回目同様にしっかりまとめられたいて良かった。特に「心理的資本」に今後注目して行きたい

テーマのセミナーに参加したことがあります。自分の思考のクセの風と言いますがヒントを頂きました。

ありがとうございます

望む内容ではなかった。学問的にはそうなるのかな…

平素考えたことのないテーマで改めて認識することができた。人生楽観的に生きたいと思いましたが

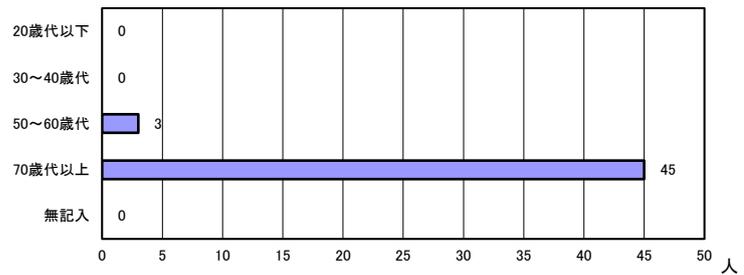
反省（悲観）の必要性を連結する課題として感じました

心理学についてのお話、少し難しいです。時間が短かったよう。質問も早くできるようになると

いいのですが

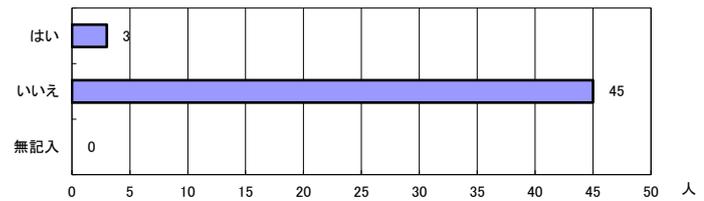
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	0名	0%
50～60歳代	3名	6%
70歳代以上	45名	94%
無記入	0名	0%



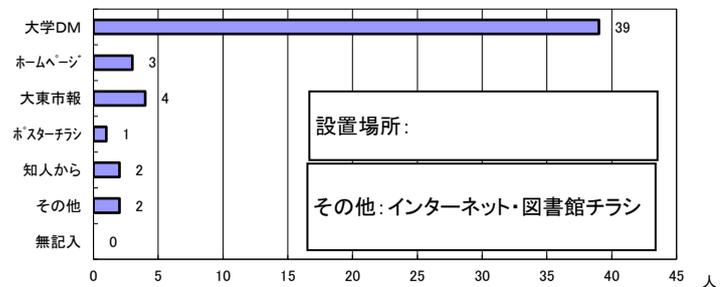
Q 2. 今回初めて？

はい	3名	6%
いいえ	45名	94%
無記入	0名	0%



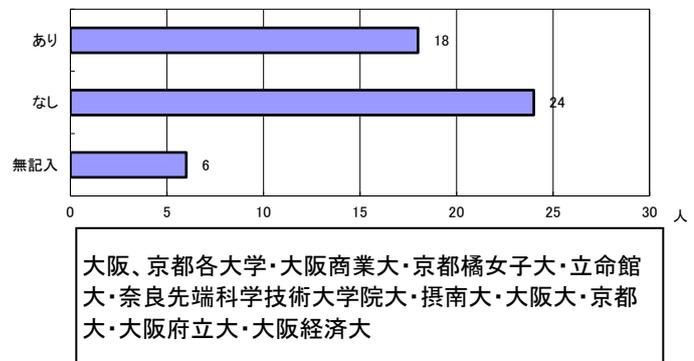
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	39名	76%
ホームページ	3名	6%
だいたう市報	4名	8%
ポスターチラシ	1名	2%
知人から	2名	4%
その他	2名	4%
無記入	0名	0%



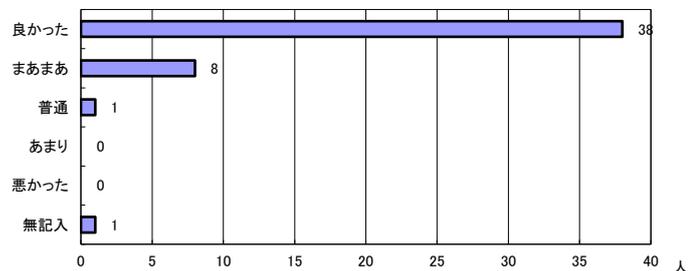
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	18名	38%
なし	24名	50%
無記入	6名	13%



Q 5. 講座の感想

良かった	38名	79%
まあまあ	8名	17%
普通	1名	2%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	1名	2%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

大変楽しく受講できました。わかりやすくてとても良かった

大変よかった

楽しい美味しそうな授業でした

身近な大阪の地元食材を例にしたフードリズムの話は非常に分かりやすく且つ興味深い話でした

大阪産をもっとアピールすべきだと思います。いづみ生協では泉州産野菜を取り上げています。今回の講座で地産地消。もっと活用していきたいと思います

先生のお話がとても聞きやすく（ユーモアも交えて）楽しく聞かせていただきました。泉州の特産も初めて知る物も多く先生の熱い泉州愛をしっかりと受け止めました。今後アンテナを張って注目していきます

多様な大阪産の食というのが、たくさんあることを学びました

先日、2日間大阪駅とグランフロントの間で大阪産のイベントをしていました。講義も大変良かったと思いますし、貴重な資料もたくさんつけていただいたので後で見直ししてみるのでうれしいです。

ありがとうございます

泉州が食の豊富な地域であることを改めて認識できました

大東市のフードリズムが聞きたい。又、三好についても聞きたい

大東でのフードリズムを考えてみる？

フードリズムという言葉を知り、泉州地方に興味を持ちました。大阪生まれ大阪育ちながら、泉州方面を歩いたことも一度もなく恥ずかしい限りです。今度ぜひ訪問して美味しいものを食べたいと思います

レジメはカラーで見やすかった。資料は別途読んでみたい。泉州地方の特産物がわかって良かった

食（フード）とツーリズム（観光）と楽しいテーマの講義をありがとうございます

泉南の製菓工場をテレビでやっていたが、豊かな食文化を教えてもらって良かった

フードツーリズムという言葉は知りませんでした。旅先で楽しむ「食」を主題に旅先を楽しむよりも選んで景色を第一に第二が食事としていました

泉州うまいもん沢山でてきて出かけないと

食を通じて大阪府の活性化につながれば良いと思いました

うまいもん図鑑ありがとうございます。食で立ち止まってもらう方策（ロコミ）が重要になっていると感じました

泉州のうまいもんを紹介いただき、面白く拝聴いたしました。しかしながら、『なす』以外にメジャー要素のあるうまいもんがなく、なかなかフードツーリズムに結びつかないようでね！

地域産業の事よくわかり楽しく理解出来ました。食のことは一番興味のあることなので楽しみです

大阪近くの泉州の話し良かった。食事に行きたいと思う

友人が泉州でしたので思い出とともに楽しく

万博を控え取組むべきテーマであり大変面白かった。大東産（もん）についても取り組んでいただき、大東市の発展に寄与していただくようお願いいたします

泉州のハモは懐かしい

フードツーリズムについて無知だったが泉州について具体的な内容で興味がわき、楽しい講義だった

とてもおもしろおかしく話され参考になりました

今まで一番良かった。美味しかった。食べたいものいっぱい。まだまだ死ねない。ありがとうございます

知らない美味しいものが泉州にあることを知りました。食べてみたいです

南大阪方面の知らない食べ物わかって面白かったです

食文化の話、知らないことがよくわかりました。旅行がてら買いに行きます

人を引き付ける

フードツーリズムについて教えていただき良かったです。ありがとうございます

印象“まあまあ良かった”

地域は知っている所ばかりですが、食は玉ねぎ、たこ、ワタリガニ以外初めてわかりました

正直な先生！「あご・あし・まくら」3つとも無いダメなところ、それは大東市。海外から日本に来たい人は浅草・横浜・北海道etc. 名前だけは聞いたことがあります。大東市は名前さえ知らない知られていない。

来てもらっても私はお・も・て・な・し・できましょ～ん。ただ一つ大阪桐蔭高校はある

楽しく授業で大変楽しく食について勉強できました

泉州には多くの魅力ある物産があることを知りました。泉大津の毛織物やタオル程度しか知りませんでした

ごちそうさま。楽しかったです。最後石焼ですか。刺身でもいけそうですね

実践されている内容であるため理想にも現実味がある

印象“普通”

講座の内容は分かりやすかったがフードリズムのフードとツーリズムの関りが良くわからなかった。

多様な名産をここへ行けば楽しめるという場所を作るように思います。例えば南山城の道の駅の様な

印象“あまり良くなかった”

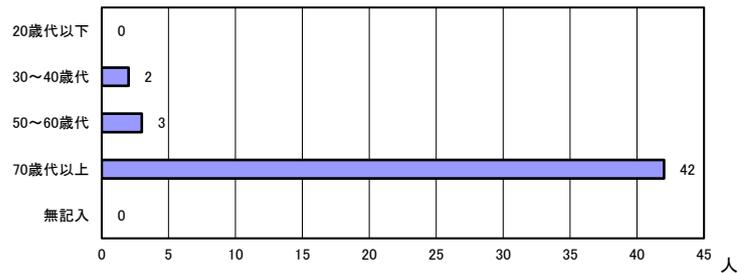
印象“悪かった”

印象“無記入”

きれいな資料をありがとうございます。和泉に住んだ事があり興味深い話が多かった

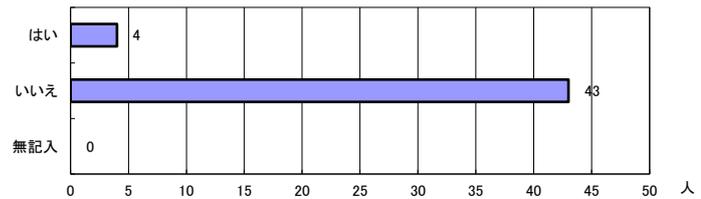
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	2名	4%
50～60歳代	3名	6%
70歳代以上	42名	89%
無記入	0名	0%



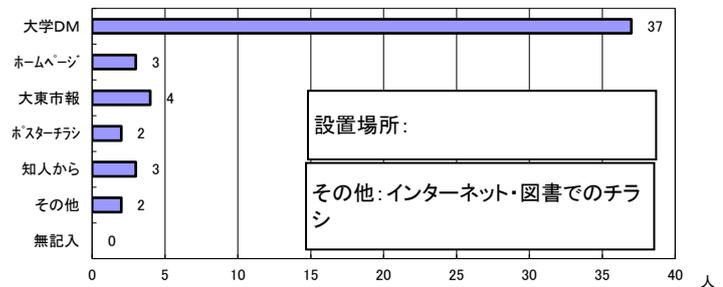
Q 2. 今回初めて？

はい	4名	9%
いいえ	43名	91%
無記入	0名	0%



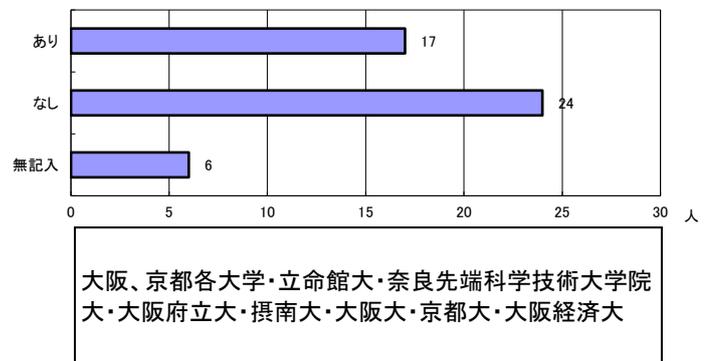
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	37名	73%
ホームページ	3名	6%
だいたい市報	4名	8%
ポスターチラシ	2名	4%
知人から	3名	6%
印象"悪"その他	2名	4%
無記入	0名	0%



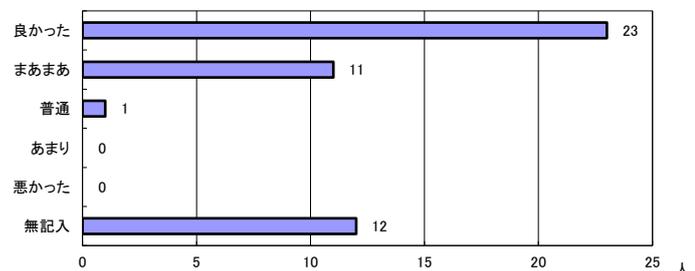
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	17名	36%
なし	24名	51%
無記入	6名	13%



Q 5. 講座の感想

良かった	23名	49%
まあまあ	11名	23%
普通	1名	2%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	12名	26%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

2回目も1回目同様に楽しく受講出来ました。モルックの話、よても面白く聞かせてもらいました
楽しく一度モルックやってみたいと思いました
初めて聞いた「モルック競技」に興味を持ちました。一応体験してみたいと思いました
モルックは初めて知りました。興味深々、やってみたいと思っております
”モルック”の講義を聞かせてもらって”まちづくり”の方法を学びました。ありがとうございました
モルックのことがわかって面白かった
自分もやってみたいなあ
モルック初めて聞きました。子供のころの缶蹴りみたいで楽しそうです。一緒に遊べばすぐに友達
になれますね
モルックは知りませんでした。おもしろそうですね
モルックというスポーツを知った事は良かった。見てみたい。参加してみたい
仕事で企画するイベントでモルックを活用してみたいと思った
スポーツを老いてもやりたい
モルックをやってみたいので、又、連絡します
社会は人で成立しているから人間の力がいずれの場合も基本になることが理解できた

印象“まあまあ良かった”

まちづくりの一つの手法として「モルック」をツールに…との説明は良くわかりますが、かつてのゲート
ボールではダメなのでしょうか？モルックベストには共感出来ませんでした
大東市役所は小さくて汚い。大東市の顔なのに…
モルック面白そうですね！
日常生活の場として、いかに安心して暮らしていけるか、地域を安住の場所として住民一人一人が意識、
協力し、心がけていくことが大切。”モルック””健康づくりに採用すれば楽しそう
ZICAの先生のイメージでの説明がとても分かりやすく理解しやすかったです。先生のモルック愛がとても
伝わってきました。帰ってモルックを調べてみようと思います。楽しく受講させていただき感謝いたしま
す。ありがとうございました

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

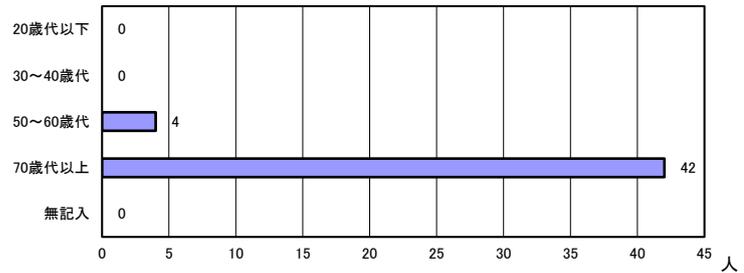
印象“悪かった”

印象“無記入”

面白かったです
1) モルック（単純性…スポーツ）の存在を知った事・隣接-四條畷も参加し出した事）良かった点
2) 新しい手法、考え方、コミュニティの新しい具体例（従来の地区別××会）脱す手法）興味があった
※自治会長を5年経験
「モルック」初めて知りました。世界にはいろんなスポーツあるねんなあ〜と…又、小川先生のモルック愛
に感じ入りました。モリネキ近いので、又、見学に行こうかなと思いました
以前テレビで見た事がありました。団地等又、子供向けのイベントでも活用できそうですね
モルック体験
「葉っぱ」ビジネスはTVで何回か見たことがあるが、非常にナイスな「トポスデザイン」だな。レジメは良
くまとまっていたが、モルックの説明文が文字が小さく読めない部分が多く残念。YouTubeで見たら面白そう
なゲームだったが（授業中にDVDで見せた方が理解し易いのに残念！）
手軽に体と頭の運動ができる。モルック地区ネットワーク作成には有効でしょう！
モルック一度見てみたい
職業柄（弁理士）まちづくりにはブランディング戦略も重要なファクターだと考えております。例えば、
「ひこにゃん」等の擬人化したものマスコットを作って広めるのは一つの策かと思っております。（モルッ
ク）ユニバーサルという点ではカーリングもありますがより場所を選ばないという点で広めるのに適してい
ると思います
楽しく聞かせていただきました。コミュニケーション、活性
モルック競技わかりました。ありがとうございます

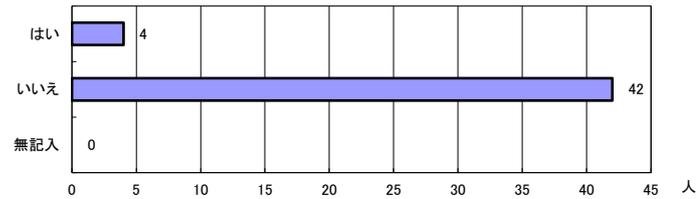
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	0名	0%
50～60歳代	4名	9%
70歳代以上	42名	91%
無記入	0名	0%



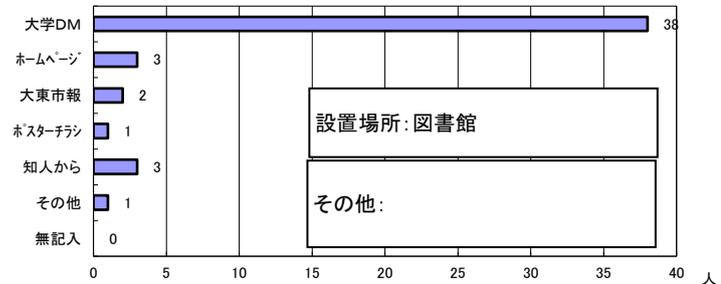
Q 2. 今回初めて？

はい	4名	9%
いいえ	42名	91%
無記入	0名	0%



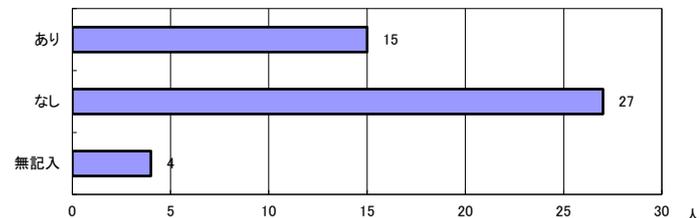
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	38名	79%
ホームページ	3名	6%
だいたう市報	2名	4%
ポスターチラシ	1名	2%
知人から	3名	6%
その他	1名	2%
無記入	0名	0%



Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

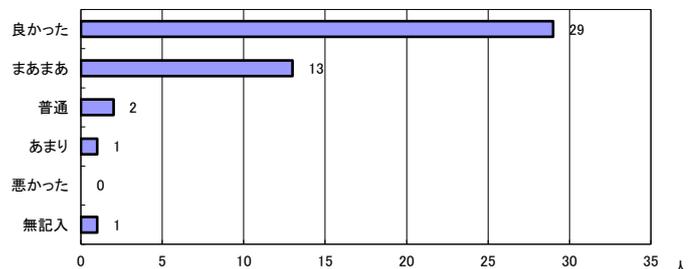
あり	15名	33%
なし	27名	59%
無記入	4名	9%



関西大・大阪商業大・京都女子大・大阪大・京都大・大手前大・関西学院大・大阪市立大・奈良先端科学技術大学院大・立命館大・大谷大・同志社大・阪南大・帝塚山大

Q 5. 講座の感想

良かった	29名	63%
まあまあ	13名	28%
普通	2名	4%
あまり	1名	2%
悪かった	0名	0%
無記入	1名	2%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

大変良かった

大変興味深い内容で良かったです。東日本の大津波の時絶対に大丈夫というあの堤防がなかったら、もう少し被害は少なかったのではないかと、当時思っていました

雨の力は怖いな—とと思いました。どこかで毎年水の被害が出ている。怖い

洪水被害のメカニクが少なからず理解することができた。ありがとうございました

自然災害は日本ではなくならないと思います

洪水被害の発生及びダムの治水効果等について、科学的な解説をして頂き、興味深く受講させていただきました

治水について詳しく知ることができました

身近なテーマでわかりやすい話だったと思います

3年ぶりに参加しました。勉強することが出来て本当に良かったです。コロナが終息したら次回も参加したいと思います

更に詳細に教えて欲しい。次回の講座を希望します

多数のダムや遊水池等の施設を巡っています。治水、利水、土地の形態に合った水害の対策等も興味深く調べています

洪水の確率

寝屋川・恩智川合流付近に居住しております。40年に1度尼量対応との事。治水工事後、45年程になりますが心配になります。片町付近の計画高水流量調整が心配です。下流にダムあり!!

普段考えている災害に関する情報と違う視点の内容で勉強になりました。基本高水流量、計画高水量、ダムの放水量のグラム興味が持てました

台風の季節になり、内容は少し知っていたが再確認できた

洪水被害の話聞いて、50年前に大東市でも発生したことを思い出しました。住道駅は水没し

自宅に帰れなかった。大東市もこれ以後、治水対策が進み水害が少なくなったと思う

風水害、予想通りのことは起こらない、肝に命ず

難しいな。河川系の人は嫌でしょうね。ダムの意味。全て知らないことばかり。ありがとうございました

良くわかり理解できた

説明が非常に分かりやすかった

多くの事例を引用しながら講話で大変わかりやすかった。できれば質問のチャンスがあればなお良かったです

事例に沿ったわかりやすいお話で良かったです

洪水被害はなくなりません。川に近づくからということでしょうか。基本高水流量をオーバーする—想定外の水流量が原因ということでしょうか

印象“まあまあ良かった”

I Think so. 思った通りの事は起こらない。本日はこの事だけを学びました。もう、いっぱいいっぱいです

治水概要としてよく理解できた。河川-上流地域の樹木保水、違反造成状況（熱海の事故）定期チェックのデータ収集の実地度がなかった

基本高水流量と計画高水流量という言葉を知った。治水の利点、欠点も考えることのきっかけになった

大東水害の時のデータで話して頂いたらより興味が深まったように思います

川の改修は、今の雨の降り方を見ると防げないので無駄だとわかりました。個人が自分で判断して逃げるのが大事

洪水被害が起こる原因については、なるほどと思うことが出来ましたが、ハザードマップにある、小川についても、このようなことが各河川に想定されているのでしょうか？それはどこで確認できますか？

古い地名と洪水や崖崩れの過去履歴とは密接に加速すると思いますよ。人口が少ないころには、住人ではいけないとされる地域にはそのような地名がついていたと聞きます。このような事例（過去履歴）には考慮項目には入れられないのでしょうか

短い講座もう少し詳細を知りたい。海外は事例との比較や今後の温暖化による対策はありますか

治水の事業の種々の問題が良く理解出来た

印象“普通”

予想通りのことは起こらないから、何もしない方がいいの？

印象“あまり良くなかった”

アバウトな説明や聞きなれない語句が多く、脈略もよくわからず全体に何が言いたいのか理解できない

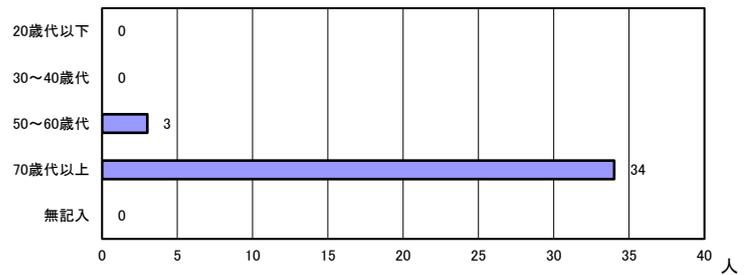
印象“悪かった”

印象“無記入”

年々増えているように思える洪水。どこにでも起こりうることもかもしれない。自分で守る。でも、高齢者はどうすればいいのか

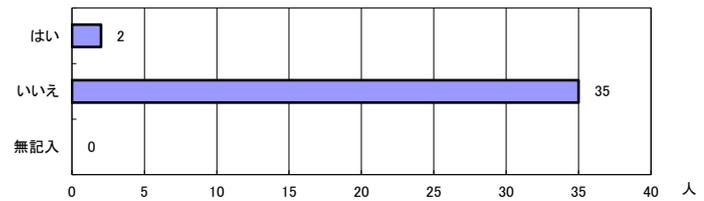
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	0名	0%
50～60歳代	3名	8%
70歳代以上	34名	92%
無記入	0名	0%



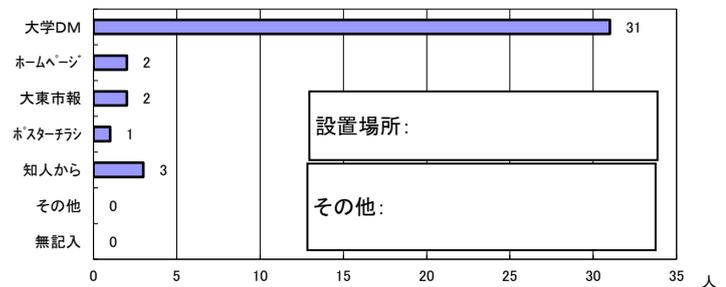
Q 2. 今回初めて？

はい	2名	5%
いいえ	35名	95%
無記入	0名	0%



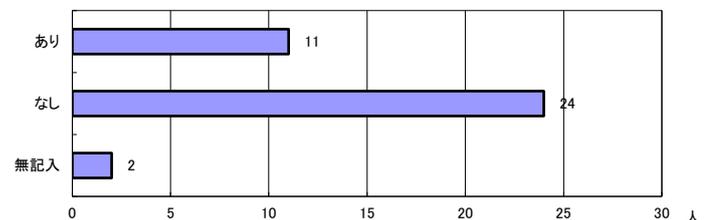
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	31名	79%
ホームページ	2名	5%
だいたう市報	2名	5%
ポスターチラシ	1名	3%
知人から	3名	8%
その他	0名	0%
無記入	0名	0%



Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

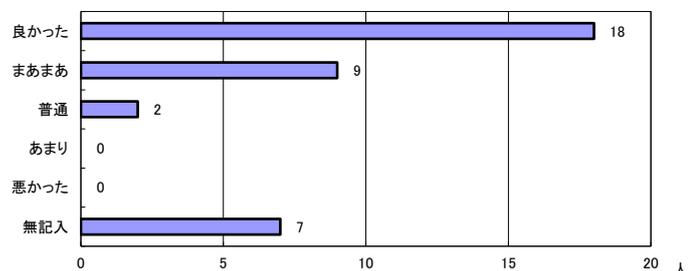
あり	11名	30%
なし	24名	65%
無記入	2名	5%



関西大・大阪商業大・京都女子大・大阪大・京都大・大手前大・関西学院大・大阪府立大・奈良大

Q 5. 講座の感想

良かった	18名	50%
まあまあ	9名	25%
普通	2名	6%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	7名	19%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

大変良かった

パソコンを覚えて嬉しかった。質問もしました。しかもマウスが無いパソコンですよ!!先生の名前”愛一郎”とはかわいい名前ですね。よく言われるでしょうが……

計算アプリによる計測、非常に参考になりました

コロナの感染リスクの計算はとても役立つことだと思いました。リスクとは総計に基づくことになるとわかりました

放射線の被曝許容量や摂取許容量の決意経緯を解説して頂き、如何に非科学的、政策的に決定されたものであるかがわかりました

リスクの考え方は見方の違いで意見が変わることがあると思いました

趣旨がよくわからなかったです。コロナ、原発を通して言いたかったことは何でしょうか?

計算アプリとても使いやすかったです。リスクと確率について考えさせられました

大変勉強になりました

目に見えない物への対策は難しいと思います。データから効果がある方向に対策する必要があると思いました

感染リスクについて簡単に分かりやすく計算出来ました。福島のがんリスクについても大変わかりやすく納得のいくものでした

印象“まあまあ良かった”

理解しやすい(データ、説明文、色別)

※大学の市民講座(一泊二日)受講した(福島原発事故発生年の一日)

全体で見ることが大きな視点でいいが、自分がそのパーセントの中に入ったらね

放射線はガンになるリスクを上げるわけではないと思った

コロナ禍と原発事故の健康リスクということがかなりリンクされて興味深かったです。でも基準を情勢によって変えるというのはそうなんですか?国に?です

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

当時、伊達市居住の姪とその子(2歳)を受け入れて1ヶ月半生活を共にいたしました。原発事故とは直接関係ないとは思いますが、その2歳の子が自閉症で悩んでいると知り、当時の大人たちの動揺と困惑の状況を考えると全く関係ないのだろうか…当時のことを思い出してしまいました

帰らずに講座を受けて良かったです

非常に面白かった

福島の皆さんは原発事故とコロナで大変だと思いますが、是非未来に向けて同じようなことが繰り返されないように復興を願っています

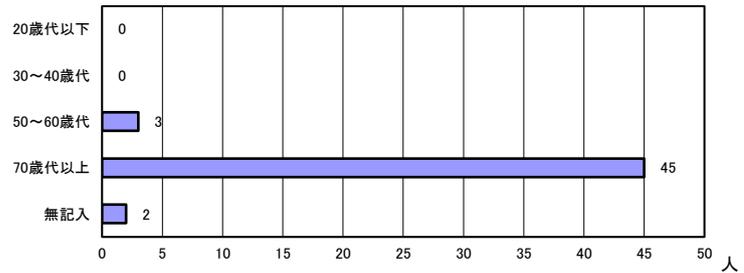
Covid19感染リスク

水俣病と原発の発がんリスクとは同一視してよいものか疑問が残った

昨日のニュースで□の原発の責任はないとの裁判結果を言っていたが、想定外ですまされないと思いますが

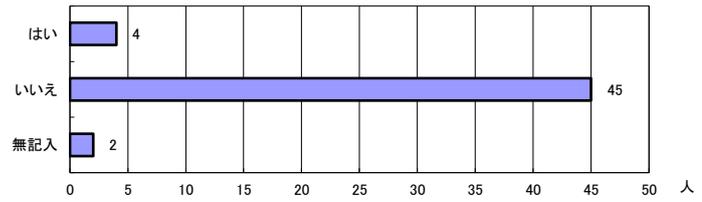
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	0名	0%
50～60歳代	3名	6%
70歳代以上	45名	90%
無記入	2名	4%



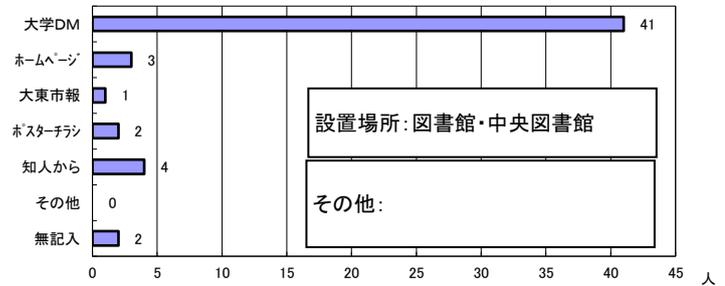
Q 2. 今回初めて？

はい	4名	8%
いいえ	45名	88%
無記入	2名	4%



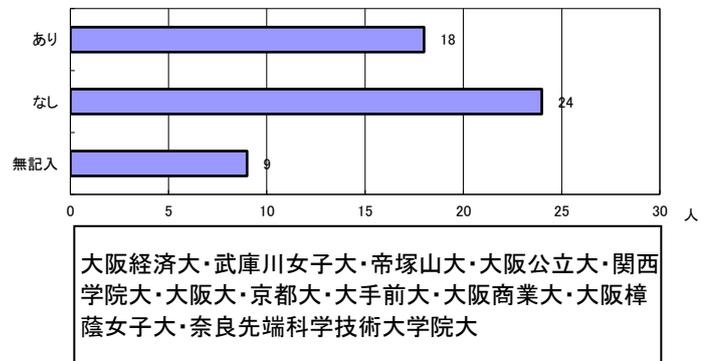
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	41名	77%
ホームページ	3名	6%
だいたう市報	1名	2%
ポスターチラシ	2名	4%
知人から	4名	8%
その他	0名	0%
無記入	2名	4%



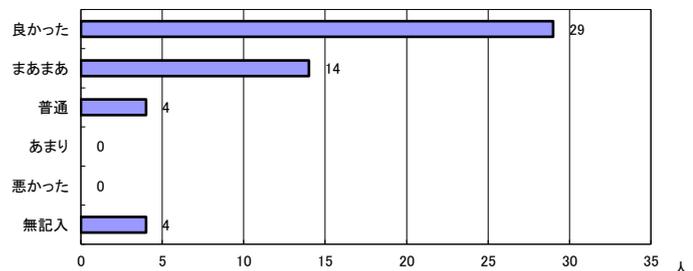
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	18名	35%
なし	24名	47%
無記入	9名	18%



Q 5. 講座の感想

良かった	29名	57%
まあまあ	14名	27%
普通	4名	8%
あまり	0名	0%
悪かった	0名	0%
無記入	4名	8%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

これまで漠然としか理解できていなかったプラスチック問題について詳細な解説をして頂き良く理解出来ました

家庭での再資化への指導を最終10分位で教えて欲しい。政府が腰抜けすぎて、自分で自分を守る方法へのいざない

プラスチックを当たり前に何の疑問を持たずに使用していましたが、今回の講義を受けて使用方法は工夫していかねばならないと思いました

プラスチックゴミについて詳しく知ることが出来ました。これからは環境にも注意して生活してゆきたいと思いました

最後の質疑はとても良かったです。みなさま関心の深さがよくわかりました

下水処理中の物質からも、身近な汚染物質がよくわかりました。便利さ、使いやすさ、環境汚染破壊気候変動

参考になる話でした

プラスチックの使用はできるだけ控えるようにします。ドリンク類はプラスチックが多いです。

ドリンクメーカーはどう考えているのでしょうか

出来るだけプラスチックを使わないように努力します

質問の時間が欲しかった

プラスチックの種類など基礎的なことも知りたいし、現在の研究最前線も知りたいし、聴講生の質問したことも興味があり知りたいし、時間が足りないと思いました。続きの講座を期待しています。

包装容器はリサイクルされているのか。燃料として燃やされていると聞きましたが

プラスチック問題については、よく理解できた。マイクロプラスチック海洋排出量が日本世界で30位。

初めて知り関心しました

袋入りで販売する場合、プラスチックパレット、プラスチック袋が必要で量り売りに戻せば紙袋梱包できるでしょう！不可能です！自動梱包廃止するのか？

プラスチックの種類分類製造のレシピが欲しかった

パンフレットに下水処理では医薬品は取り除けないとありましたが、この分野をテーマに研究してもらい、大学か谷口先生のアピールをしてください

色々知らないことばかり教えて頂きありがとうございます。回収頑張ってるんですがねえ～まだまだかな

大東市内の川に捨てられているプラスチック容器がとても多いように思います。ペットボトルなどの

回収方法を工夫する必要があると思います

とても分かりやすかった

細かな資料によるわかりやすい講義でした。質問できないのが残念！いくつかお尋ねしたかった！

プラスチックのお話を聞いて良かったです。不安を感じました。ありがとうございます

今、最も考えなければならない問題。大変知識を学ぶことが出来ました。東大阪環境部審議委員として、本日学んだことを発表させていただきます

プラスチック汚染の対策について、難しいことはわかりました。人類にとって大変重要な課題であり今後の研究が期待されます

生活の中で身近にプラスチックが使っている中で環境問題の考える必要があると思われた

印象“まあまあ良かった”

もう少しレジメ欲しい

プラスチック汚染について、かなり周知出来てきているが子ども達に恥じないよう大人たちがとる行動が（日々の生活で）大切だと思った

大変結構でした

説明のための資料があったらなAto思います。興味深い内容でもっと時間（語識）があれば・・・

プラスチックの利用が悪いのではなく、使う人のモラルが問題だと思う。海への放出しているのは何故か等調査も必要な。要は上手く使いこなせることが大事な

便利で厄介なプラスチック。どうやって減らしていけばいいのか？一生懸命やります、頑張りますの精神論は通用しませんし・・・そうだ、傘袋からやめよう！

内容が理解しやすく興味が持てました。良いプラスチックの代替品が見つければ一番良いと思います

同じような名のプラスチックが多く混乱したレジメがあればもっと良かった

生分解性プラ、石油由来はダメと分解するレベルが違うことがわかって良かった

印象“普通”

プラスチックのごみ問題の現状を聞いて良かった

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

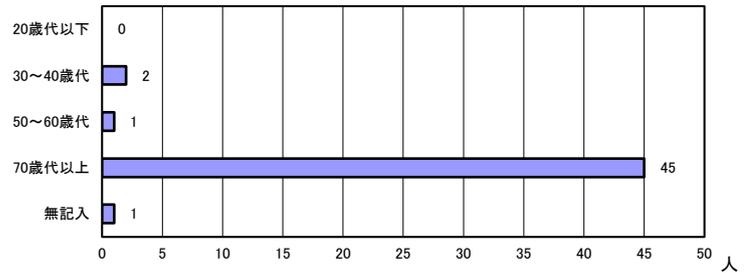
印象“無記入”

プラスチック汚染は今の時代無くならないと思います。アルミ缶のように回収することをしっかり考える必要がある（お金の問題）

日常生活でいかにたくさんの有害物質を放出しているか。より一層意識して改善していかなくてはと自戒
特にマイクロビーズが下水流への中の医薬品濃度等あまり知れ渡っていない中、貴重な研究成果非常に
認識を高めました。ありがとうございました

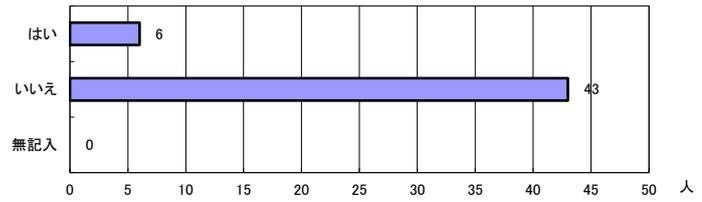
Q 1. 年齢

20歳代以下	0名	0%
30～40歳代	2名	4%
50～60歳代	1名	2%
70歳代以上	45名	92%
無記入	1名	2%



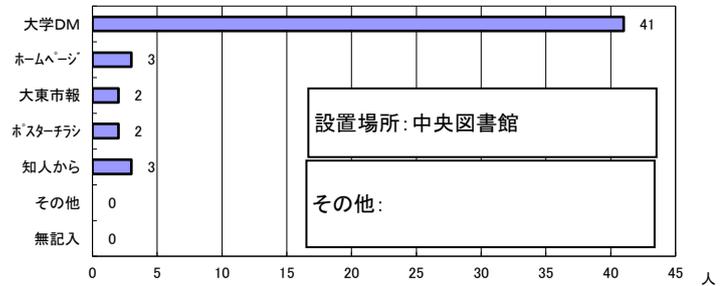
Q 2. 今回初めて？

はい	6名	12%
いいえ	43名	88%
無記入	0名	0%



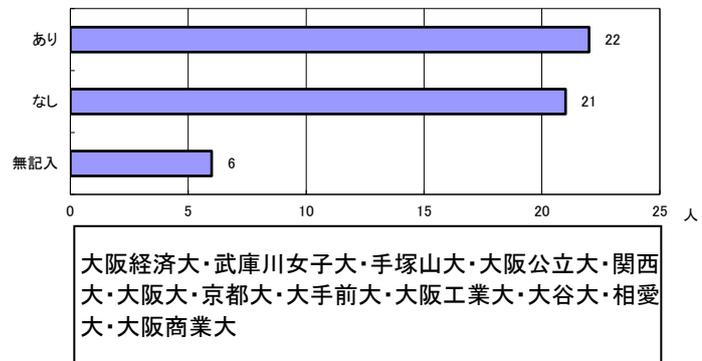
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	41名	80%
ホームページ	3名	6%
だいたう市報	2名	4%
ポスターチラシ	2名	4%
知人から	3名	6%
その他	0名	0%
無記入	0名	0%



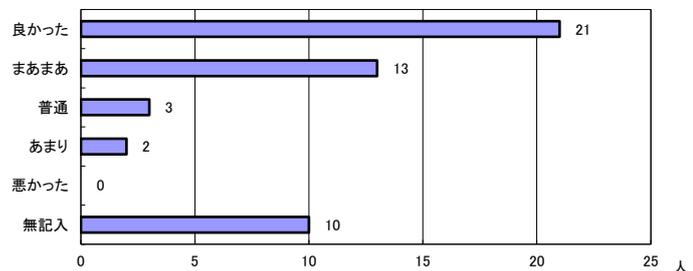
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	22名	45%
なし	21名	43%
無記入	6名	12%



Q 5. 講座の感想

良かった	21名	43%
まあまあ	13名	27%
普通	3名	6%
あまり	2名	4%
悪かった	0名	0%
無記入	10名	20%



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

宇宙の不思議の第2、第3・・・講義を受けたくなった

細部を知り勉強になった

大変結構でした

人の物質の構成元素沢山あることを知ることができました

私達は宇宙と仲間であるということがわかりました

〔相対性理論： $E=mc^2$ 質量とエネルギーの等価性〕

〔宇宙の料理人：恒星〕

〔鉄は最も安定した元素でエネルギーが低い〕

太陽と太陽系やビックバン、インフレーション関連の話しに興味を引かれた

元素周期表は見やすくなった

宇宙は水素とヘリウムが多いのには興味があった

鉄もとても安定な原子核、これ以上核融合できない。星玉ねぎ構造。思い原子核の構造がよくわかりました。

元素周期表を毎日見て勉強します

お星さまと私たちとても良かったです。ありがとうございました

物は如何にして作られたか大体判明

内容が難しい元素の話から人間の誕生まで楽しかったです

昔、高校の物理で核力についてあまりふれなかったのが不思議です。核融合の話も面白かったです。

時間がなくて残念でした

月を見ることはあるが星を見ることはない。又、見ても大きな星ポツンポツン見えるだけ。物質（元素）の周期表（じっくり見るだけ楽しい）

良かった

宇宙、星、人、元素…壮大な内容で大変興味深かったです。物理は苦手科目でしたが、もう一度勉強しなおしたくなりました

印象“まあまあ良かった”

元素の話しの時間、長かったようだ

さっぱり理解できません。そのことがわかりました。先生の熱心！時間過ぎでも講義されていますから。これってサービス残業？

「元素周期表」一家に一枚いいですね～見ていると楽しい、おもしろい

元素についての解説が長かったですね（1時間のうち45分）4の話を中心にしていただきたいかったです。

タイトルと内容が異なったのが残念でした。又、時間延長も良くないと思います

終了15分前から私の好きなテーマが出てきた

内容は難しかったが何となく面白かった。想像していた内容と違った。夜空の星の画などを見れるのかなと思った

印象“普通”

後半がよくわからなかった（時間が足りないものもあると思うのですが…）

印象“あまり良くなかった”

講座名と内容の整合性がとれていないので、物理学的内容と思わなかった。元素の説明が多く、星の内容もあまりなく期待する講座ではなかった

印象“悪かった”

印象“無記入”

物理やりたかった。楽しい授業でした

人体が過去の宇宙の元素からできていることを知り空を見上げる時に違う見方ができるようになると思った。壮大なテーマは最も身近なことから始まる

元素の話太陽系出現のメカニズムの中で解説頂き興味深く受講させていただきました

大変な壮大ドラマを知ることができ、楽しく講義を聞くことが出来ました。さらに詳しく知りたくなりました

難しかった、わからない

私達の体が大昔どこかの星の爆発でできたかけらでできていると思うと変な気持ちです

もう少し基礎から勉強したいと思った

普段考えたことがないような話で少し難かしすぎた

元素記号表じっくり見たいと思います。余分をもらいありがとうございます。核分裂と核融合？？

宇宙に感動！

発行日 2022年7月26日
発行 大阪産業大学
社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室
(社会連携・研究推進センター長 草場光博)
〒574-8530
大阪府大東市中垣内 3-1-1
Tel : 072-875-3001 FAX : 072-875-6551